
(仮称) クリーンセンター整備・運営事業
様式集
(Excel版)

令和3年5月31日

志太広域事務組合

提案書提出資料 一覧

NO.	様式NO.	名称
1	第1-1号	募集要項に関する質問書
3	第8-2号	概要ヒアリングにおける確認事項
4	第9-1-1号	施設整備費内訳書（エネルギー回収型廃棄物処理施設）
5	第9-1-2号	施設整備費内訳書（資源ごみ処理施設）
6	第9-2号	運営費内訳書
7	第10号表紙	技術提案書 表紙
8	第10-1号	一般事項
9	第10-2号	プラント工事仕様
10	第10-3号	保護装置
11	第10-4号	計装リスト
12	第10-5号	プラント工事 設備追加、不要に関する説明
13	第10-6号	土木建築工事仕様
14	第10-7号	土木建築工事 設備追加、不要に関する説明
15	第10-8号	公害防止基準（運転管理基準、要監視基準、停止基準）（定格稼働時）
16	第10-9号	その他の公害防止基準等（保証値）（定格稼働時）
17	第10-10号	脱臭装置及び煙突排出口における悪臭基準値の算出過程
18	第10-11号	主要機器の耐用年数（エネルギー回収型廃棄物処理施設）
19	第10-12号	主要機器の耐用年数（資源ごみ処理施設）
20	第10-13号	予備品・消耗品リスト
21	第10-14号	全体工事工程表
22	第10-15号	運営体制
23	第10-16号	運営体制図
24	第10-17号	運転計画、発電・電気使用計画、電力料金
25	第10-18-1号	燃料・薬品等使用計画（設備別）
26	第10-18-2号	燃料・薬品等使用計画（年間当たり）
27	第10-19号	点検・検査、補修更新計画
28	第10-20号	環境監理計画 測定項目及び頻度
29	第10-21号	売電電力量
30	第10-22号	機器取扱に必要な資格リスト
31	第10-23号	焼却残渣資源化委託先に関する提案
32	第10-24号	要求水準確認資料
33	第11号表紙	事業計画書 表紙
34	第11-1号	事業収支計画(1)
35	第11-2号	事業収支計画(2)
36	第11-3号	運営固定費（光熱水費、その他費用）（エネルギー回収型廃棄物処理及び資源ごみ処理施設）
37	第11-4-1号	運営固定費（人件費）（エネルギー回収型廃棄物施設）
38	第11-4-2号	運営固定費（人件費）（資源ごみ処理施設）
39	第11-5-1号	運営固定費（維持管理費、補修費用）内訳書（エネルギー回収型廃棄物処理施設）
40	第11-5-2号	運営固定費（維持管理費、補修費用）内訳書（資源ごみ処理施設）
41	第11-6号	運営変動費提案単価
42	第11-7号	特別目的会社 資本概要
43	第11-8号	付保する保険の内容
44	第11-9号	地域社会への貢献の内訳
48	第12-14-1号	ごみ質別の焼却残渣（主灰、飛灰処理物）の発生量及び算定式
47	第12-15-1号	ごみ量・ごみ質別の発電効率、年間発電量、年間電力使用量、年間売電量
46	第12-16-1号	施設稼働時における用役使用量の見込み及び各ごみ質の温室効果ガス(CO ₂)排出量

志太広域事務組合 (仮称) クリーンセンター整備・運営事業

募集要項に関する質問書

年 月 日

志太広域事務組合 管理者 焼津市長 中野弘道 様

令和3年5月31日付で入札公告のありました志太広域事務組合 (仮称) クリーンセンター整備・運営事業に係る総合評価一般競争入札への参加に当たり、募集要項に関する質問書を提出します。

〔提出者〕

会社名 : _____

所在地 : _____

担当者氏名 : _____

所属 : _____

TEL : _____

FAX : _____

E-mail : _____

番号	資料名	頁/ 枝番	項目番号等						項目名	内容
			第4章	第1節	第2項	4)	(ア)	①		
記入例	入札説明書	11							入札参加者の参加資格要件	△△△△△△△△△△△△△△
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

記入要領

- ※ 「担当者」欄については、質問に対する内容の確認を受ける者の連絡先を記入すること。
- ※ 「資料名」は、プルダウンメニューより選択すること。
- ※ 内容については、その背景や意図について分かりやすく記載すること。
- ※ 内容は簡素なものとすること。
- ※ 行が足りない場合は、行を追加のうえ、上表に継続して記入すること。
- ※ 複数枚になる場合、通し番号を付して記載すること。
- ※ 表の書式変更（セルの結合・分割等）は行わないこと。

志太広域事務組合 (仮称) クリーンセンター整備・運営事業

概要ヒアリングにおける確認事項

年 月 日

志太広域事務組合 管理者 焼津市長 中野弘道 様

令和3年5月31日付で入札公告のありました志太広域事務組合(仮称)クリーンセンター整備・運営事業の入札説明書第4章 5.で規定された概要ヒアリングにおいて確認を希望する事項について、下記のとおり提出します。

〔提出者〕

会社名 : _____

所在地 : _____

担当者氏名 : _____

所属 : _____

TEL : _____

FAX : _____

E-mail : _____

番号	資料名	頁/ 枝番	項目番号等					項目名	内容
記入例	入札説明書	11	第4章	第1節	第2項	4)	(ア)	①	入札参加者の参加資格要件 △△△△△△△△△△△△△△
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

記入要領

- ※ 概要ヒアリングにおいて取り上げたい優先順位の高いものから上位に記述すること。
- ※ 「資料名」は、プルダウンメニューより選択すること。
- ※ 内容については、その背景や意図について分かりやすく記載すること。
- ※ 内容は簡素なものとする。
- ※ 行が足りない場合は、行を追加のうえ、上表に継続して記入すること。
- ※ 複数枚になる場合、通し番号を付して記載すること。

施設整備費内訳書（エネルギー回収型廃棄物処理施設）

【作成要領】

- ・施設整備費については、循環型社会形成推進交付金を使用した場合について回答すること
- ・金額については、全て **桁数** で回答すること
- ・円未満は切り捨てて小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること
- ・物価変動を除いた金額を記入すること
- ・入札書と整合を図ること

クリーンセンター（エネルギー回収型廃棄物処理施設） 整備費内訳書

(単位:千円)

区分	費目	工種	全体工事費				2022(令和4)年度				2023(令和5)年度				2024(令和6)年度				2025(令和7)年度				2026(令和8)年度				備考			
			合計	交付対象事業費		交付対象外事業費	小計	交付対象事業費		交付対象外事業費	小計	交付対象事業費		交付対象外事業費	小計	交付対象事業費		交付対象外事業費	小計	交付対象事業費		交付対象外事業費	小計							
			交付対象1/2	交付対象1/3		交付対象1/2	交付対象1/3		小計	交付対象1/2	交付対象1/3		小計	交付対象1/2	交付対象1/3		小計	交付対象1/2	交付対象1/3		小計	交付対象1/2	交付対象1/3		小計					
工事費	本体工事費	1.土木建築工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		①建築工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	煙突除く		
		②煙突工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	造成除く	
		③土木工事及び外構工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		④建築機械設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		⑤建築電気設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2.機械設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		①受入・供給設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		②燃焼設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		③燃焼ガス冷却設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		④排ガス処理設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑤余熱利用設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑥通風設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑦灰出設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑧給水設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑨排水処理設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑩電気設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑪計装制御設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		⑫雑設備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3.共通仮設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4.現場管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5.一般管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(本体工事費計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		本体外工事費	1.造成工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			2.共通仮設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3.現場管理費	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
4.一般管理費	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(本体外工事費計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
工事費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10%		
総合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%			

※ のセルにご回答ください。

施設整備費内訳書（資源ごみ処理施設）

【作成要領】

- ・施設整備費については、循環型社会形成推進交付金を使用した場合について回答すること
- ・エネルギー回収型廃棄物処理施設に含む場合、備考欄に「エネルギー回収型廃棄物処理施設に含む」と記入すること
- ・金額については、全て税抜で回答すること
- ・一円未満は切り捨てて小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること
- ・物価変動を除いた金額を記入すること
- ・入札書と整合を図ること

クリーンセンター（資源ごみ処理施設） 整備費内訳書

(単位:千円)

区分	費目	工種	全体工事費			2022（令和4）年度			2023（令和5）年度			2024（令和6）年度			2025（令和7）年度			2026（令和8）年度			備考	
			合計	交付対象1/3	交付対象外	小計	交付対象1/3	交付対象外	小計	交付対象1/3	交付対象外	小計	交付対象1/3	交付対象外	小計	交付対象1/3	交付対象外	小計	交付対象1/3	交付対象外		
工事費	本体工事費	1. 土木建築工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		① 建築工事	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		② 土木工事及び外構工事	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0	造成除く	
		③ 建築機械設備工事	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		④ 建築電気設備工事	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		2. 共通仮設費	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		3. 現場管理費	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		4. 一般管理費	0	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		
		(本体工事費計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		工事費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10%		
	総合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%			

※ のセルにご回答ください。

運営費内訳書

【作成要領】

- ※ 合計には、各費目の20年間の総額を記載すること
- ※ 一円未満は切り捨てること。ただし、千円単位を表示する欄については小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること
- ※ 物価変動を除いた金額を記入すること
- ※ 消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 運営変動費は、様式第11-6号の提案単価（円/t（合計値））×計画処理量 59,825tで計算すること。
- ※ 様式第9号入札書及び関係する様式の金額と整合を図ること

(単位：千円)

		費目	合計	
エネルギー回収型廃棄物処理施設	運営固定費（運営費A）	固定費用	光熱水費	
			人件費	
			維持管理費	
			その他費用	
			計	0
	補修費用			
	運営変動費（運営費B）			
小計			0	
資源ごみ処理施設	運営固定費（運営費C）	固定費用	光熱水費	(エネルギー回収型廃棄物処理施設で見込むこととする)
			人件費	
			維持管理費	
			その他費用	(エネルギー回収型廃棄物処理施設で見込むこととする)
			計	0
	補修費用			
	運営変動費（運営費D）			
小計			0	
合計			0	

技術提案書 作成要領

下記の要領に従い、資料を作成してください。

1. 技術提案書提出資料一覧（次シート）に記載の資料を提出する。
様式指定のあるものは様式で説明すること。
2. 様式（様式第10号）の入力は緑色網掛けのセル ■ にのみ入力する。
ただし、様式第10-15号 工事工程は、必要な箇所に入力する。
3. 様式第10-2号、10-6号について
 - ・ 行、列の挿入、削除を行わない。
 - ・ 追加設備、機器は、機器名、設置目的、主要項目（形式、数量、能力等）を様式第10-5号又は様式第10-7号に記載する。
 - ・ 設置しない機器については、形式のセル ■ に「×」を記載し、該当設備不要の理由、代替設備について様式第10-5号又は様式第10-7号で説明する。
4. その他
 - ・ 各様式に記載された注意事項に基づいて記載する。
 - ・ 入札参加者について直接的に特定できる記述をしない。
 - ・ 数式を残すこと。
 - ・ 記載内容、数値について各種様式、非価格要素提案書及び他提案図書と整合を図る。

技術提案書提出資料一覧

資料	資料サイズ	様式	記載要領
1. 概要説明書	-	-	-
1.1 施設概要説明書	-	-	-
1) 主要設備概要説明書	-	-	-
(1) 一般事項	様式に従う	様式第10-1号	要求水準書第1章及び第2章第1節のとおりとする。要求水準書と異なる提案をする場合、要求水準書該当箇所、変更提案内容、変更理由を説明する（必ずしも変更提案を認めるものではない）
(2) プラント工事仕様		様式第10-2号～様式第10-5号	形式、数量、性能、寸法、付属品、構造、材質、操作条件、特記事項等
(3) 土木建築工事仕様		様式第10-6号～様式第10-7号	
2) 各プロセスの説明書	-	-	主要プロセスの基本的な説明に加えて、以下の事項についても説明を行う（追加可）
(1) 受入供給プロセス			
(2) 燃焼プロセス	A4判	自由様式	(a) 燃焼温度の計測・管理方法 (b) 滞留時間管理方法 (c) 外気との遮断構造 など
(3) ガス冷却プロセス			(a) 対策ダイオキシン類再合成防止対策 (b) 熱回収率向上計画 など
(4) 排ガス処理プロセス			(a) 水銀監視、水銀濃度低減策 (b) バグフィルタ設置数の考え方 (c) 薬剤選定の考え方 など
(5) 熱回収プロセス（余熱利用を含む）			(a) 安定した売電、場外余熱供給の考え方 など
(6) 飛灰処理プロセス			(a) 薬剤選定、薬剤使用量の考え方 など
(7) 排水処理プロセス			(a) 再生水利用計画 など
(8) 資源ごみ保管プロセス			(a) 前処理の対応 (b) 資源回収率の向上 など
(9) その他特記すべきプロセス			(a) ITV装置設置計画など
3) 独自の設備の説明書	A4判	自由様式	入札参加者独自の技術を使用した設備等を採用する場合、その説明
4) 焼却炉制御の説明書	-	-	-
(1) 起動・定常運転・停止システム			
(2) 非常時の制御システム	A4判	自由様式	通常時、非常時の燃焼制御方法、運転監視方法等の説明
(3) 運転監視（各種計測を含む）システム			
5) リスクアセスメントに対する説明書	A4判	自由様式	ごみ中間処理施設設備のリスクアセスメントの考え方、実施方法の説明
6) 緊急時対応に対する説明書	A4判	自由様式	地震、水害、火災、事故、機器故障、その他の非常事態に対する設備対策の説明
7) 見学者対応に関する説明書	A4判	自由様式	設置を予定する環境学習・啓発施設及び見学者用説明設備についての説明、見学・説明順序に応じた動線についての説明
1.2 設計基本数値計算書	-	-	以下においては処理対象物が要求水準書に示す計画ごみ質、低質ごみ、基準ごみ、高質ごみの何れの場合についても明らかにする。
1) クレーンデューティサイクル計算書	A4版	自由様式	ごみピットクレーン、灰クレーン（設置の場合）等
2) 物質収支（物質収支図及び計算書） （一般廃棄物等、助燃剤、薬剤、空気、排ガス等）	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	計算書には算出に当たり根拠としたデータ、引用理由、計算式及び算出過程等を示す ガス量については湿・乾ベース、水分、酸素分、温度等を示す。
3) 熱収支（熱収支図及び計算書） （熱清算図）			
4) 用役収支（用役収支図及び計算書） （助燃剤、薬剤、電力、水等）			
5) 燃焼設備処理能力曲線及び燃焼計算書	A4判	自由様式	燃焼設備の容量、性能、構造等について計算結果を示す 火格子燃焼率、燃焼室熱負荷、燃焼室ガス滞留時間、焼却効率等についても計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、引用理由、計算式及び算出過程等を示す 処理能力曲線は最大負荷、最小負荷を示す
6) 電力負荷設備一覧表	A4判	自由様式	プラント、建築設備の電力負荷を示す
7) 非常用発電設備負荷設備一覧	A4判	自由様式	停電発生時、始動用電源として焼却炉を1炉立上げ時それぞれの非常用発電設備の負荷一覧
8) 無停電電源設備負荷設備一覧	A4判	自由様式	無停電電源設備の負荷一覧
9) 主要機器設計計算書	-	-	-
(1) 燃焼ガス冷却設備			当該設備についてその容量、性能、構造、設計ごみ質等に係る計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(2) 排ガス処理設備設計計算書			排ガス処理設備についてその性能、構造等に係る計算結果を示す 各除去率や濃度の算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(3) 発電設備計算書			当該設備についてその容量、性能、構造、設計ごみ質等に係る計算結果を示す。発電端効率、送電端効率を算出し計算結果を示す。算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(4) 余熱利用設備計算書			当該設備についてその容量、性能、構造等に係る計算結果を示す。余熱利用率を算出し計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(5) 通風設備			当該設備についてその容量、性能、構造、設計ごみ質等に係る計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(6) 貯留設備設計計算書			ごみピット、処理不適物貯留設備、焼却主灰ピット、飛灰一次貯留槽、飛灰貯留設備等についてその容量、構造等に係る計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、引用理由、計算式及び算出過程等を示す
(7) エネルギー回収型廃棄物処理施設その他主要設備設計計算書			その他の特記すべき設備等についてその容量、性能、構造等に係る計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、引用理由、計算式及び算出過程等を示す
(8) 資源ごみ処理施設主要設備計算書			当該設備についてその容量、性能、構造、設計ごみ質等に係る計算結果を示す 算出に当たり根拠としたデータ、計算式及び算出過程等を示す
(9) 煙突拡散計算書			排ガスに係る最大着地濃度を算出し、算出に当たり根拠としたデータ、引用理由、計算式及び算出過程等を示す。予測に用いる気象条件は、「(仮称)クリーンセンター整備に係る環境影響評価書 平成30年6月 藤枝市」P.5.1-85～②焼却施設の稼働に伴う排ガスに則ること。
(10) 温室効果ガス排出量計算書	A4判	自由様式	様式第12-9号に示す温室効果ガス（二酸化炭素換算）排出量について、その算出根拠となる計算式及び算出過程等を示す
(11) 焼却残渣発生量計算書	A4判	自由様式	様式第12-24号に示す焼却残渣発生量及び算出式について、算出式設定根拠等を示す
1.3 公害防止対策	-	-	-
1) 公害防止基準	A4判	様式第10-8号	運転管理基準、要監視基準、停止基準
2) その他の公害防止基準等	A4判	様式第10-9号	1)以外の公害防止基準等
3) 大気汚染対策	A4判	自由様式	ばいじん、塩化水素、硫酸化合物、ダイオキシン類、水銀の対策をそれぞれ別々に明示する
4) 騒音防止対策	A4判	自由様式	
5) 振動防止対策	A4判	自由様式	
6) 低周波音対策	A4判	自由様式	
7) 悪臭防止対策	A4判	自由様式、様式第10-10号	悪臭対策についての説明及び様式第10-10号には煙突出口及び脱臭装置排出口の悪臭（2号規制）及び最大濃度着地地点の濃度が要求水準を満足することを計算過程とともに説明すること。
8) 水質汚染対策（建設工事に伴う汚水等の対策を含む）	A4判	自由様式	
9) 景観対策	A4判	自由様式	
10) 地球温暖化対策	A4判	自由様式	
11) その他公害防止、環境保全対策	A4判	自由様式	
1.4 主要機器の耐用年数	A4判	様式第10-11号、様式第10-12号	
1.5 主要機器メーカーリスト	A4判	自由様式	
1.6 予備品・消耗品リスト	A4判	様式第10-13号	
1.7 アフターサービス体制	A4判	自由様式	
1.8 主要な使用特許リスト	A4判	自由様式	
1.9 その他必要なもの	A4判	自由様式	
2. 図面	-	-	-
2.1 配置図	-	-	-
1) 全体配置図	【図面】A3判	自由様式	事業用地全体を示した図とすること。
2) 施設エリア配置図	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	事業用地に整備される付帯設備の駐車場、植栽、門・囲障等についても判別できる図とする。文章による説明書を添付し、図を簡潔に説明する
2.2 全体動線計画	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	全体配置図を使用して動線を明示する。文章による説明書を添付し、図を簡潔に説明する 動線は以下に示す区分とし、各動線を判別できるようにする 【動線区分】 ①ごみ搬入車両動線 ②助燃剤、薬剤等の搬入用車両動線 ③資源物、残渣等搬出車両動線 ④一般車両動線及び見学者動線
2.3 各階機器配置図、断面図	【図面】A3判	自由様式	室名、主要機器等の配置が分かるものとする。縮尺は1/500とする
2.4 フローシート	-	-	-
1) エネルギー回収型廃棄物処理施設	-	-	-
(1) ごみ・空気・排ガス・灰・集じん灰			
(2) 有害ガス除去			
(3) 余熱利用			
(4) 給水	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	
(5) 排水処理			
(6) 補助燃料			
(7) 圧縮空気			
(8) 計装フロー			
(9) その他			
2) 資源ごみ処理施設	-	-	-
(1) ごみ			
(2) 集じん	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	
(3) 脱臭			
(4) 給排水			
(5) その他			
2.5 焼却炉薬炉構造図、断面図			
2.6 焼却装置組立図			
2.7 煙突組立図及び盗図			
2.8 炉内及び通過ガス温度分布図			
2.9 中央制御システム構成図			
2.10 電気設備主要回路系統図	【図面】A3判 【説明書】A4判	自由様式	
2.11 施設全体鳥瞰図			南東からと北からの2面、景観の分かるものとする
2.12 建築概要表、仕上表			建築関係図については要求水準書の建築計画等で示した諸室の配置及び部屋別の面積が分かるように記載する。立面図はカラーとすること。
2.13 建築一般図			
2.14 資機材の搬入計画図			
2.15 その他必要な図面			
3. 施工計画書	-	-	-
3.1 施工計画	-	-	-
1) 品質管理計画	A4判	自由様式	
2) 防災管理計画	A4判	自由様式	建設工事期間中の労働安全衛生対策、リスクアセスメント、防災の考え方、実施方法について説明
3) 環境管理計画	A4判	自由様式	
4) 工程管理計画（工事工程表を含む）	A3判	様式第10-14号	各手続きも記載すること
5) 組織（現場管理等）	A4判	自由様式	
6) 施工管理計画	A4判	自由様式	
7) 試運転計画（運転指導計画含む）	A4判	自由様式	
8) その他の施工に関する計画	A4判	自由様式	
4. 施設運営計画説明書	-	-	-
4.1 運営体制	様式に従う	様式第10-15号、様式第10-16号	運営体制図
4.2 維持管理計画	-	-	-
1) 運転計画、発電・電気使用計画、電力料金	様式に従う	様式第10-17号	燃えるごみ59,895t/年、資源ごみ1,709t/年の処理対象物の処理を行うものとする
2) 燃料・薬品等使用計画	様式に従う	様式第10-18-1号、様式第10-18-2号	
3) 維持管理項目・スケジュール（引渡より20年間）	様式に従う	様式第10-19号	
4) 維持管理概要説明書	A4判	自由様式	維持管理概要
4.3 防災管理計画	A4判	自由様式	運営期間中の労働安全衛生対策、リスクアセスメント、防災の考え方、実施方法について説明
4.4 環境管理計画	A4判	様式第10-20号、様式自由	測定項目及び頻度を記載し、環境管理計画を説明する
4.5 売電電力量	様式に従う	様式第10-21号	
4.6 機器取扱に必要な資格者リスト	様式に従う	様式第10-22号	
4.7 焼却残渣資源化委託先に関する提案	様式に従う	様式第10-23号	
5 要求水準確認資料	A4判	様式第10-24号	様式第12-25号と整合し、関心表明書を添付する。
6 自社の技術提案における他社との相違点（自社の強み）	A4判	自由様式	要求水準書記載内容と不整合がある箇所について代替案、代替案説明資料箇所等の説明を行う 自社の技術提案における他社との相違点（平均的な値からの自社の強み）について、定量的に比較可能なデータを可能な限り示した上で説明する

志太広域事務組合
(仮称) クリーンセンター整備・運営事業
技術提案書

受付名称【 】

グループ名：

-
- ※ 受付名称は組合より通知された参加資格審査結果通知書に記載されている受付名称を記載すること
 - ※ 入札参加者名は正本のみ記載し、副本には記載しない

一般事項

No.	要求水準書該当箇所				要求水準書記載事項	変更提案内容	変更理由
	頁	章	節	項以下			
例	5	1	3	7 6	生活排水 浄化槽で処理後、準用河川高田大溝川と雨水調整池と接続する水路へ放流（雨水調整池には直接放流しない）	生活排水 全量再利用	プラント用水として利用可能なため
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							

※要求水準書と異なる提案をする場合、要求水準書該当箇所、変更提案内容、変更理由を説明する（必ずしも変更提案を認めるものではない）
※必要に応じて、行の追加を行うこと

プラント工事仕様（エネルギー回収型廃棄物処理施設、資源ごみ処理施設）

No.	項目	要求水準書記載事項	提案内容（行の挿入は行わないこと）	単位	備考	
1	第2節 プラント機械設備工事仕様	-	-	-	-	
2	第1項 各設備共通仕様	-	-	-	-	
3	1. 歩廊・階段・点検床等	-	-	-	-	
4	(1) 歩廊・階段・点検床および通路	構造	グレーチング主体、必要に応じてチェッカープレートを使用	-	-	
5		幅	主要部 1,200mm以上（原則として） その他 800mm以上（原則として）	-	mm以上	
6	(2) 手摺	階段傾斜角	45°以下	-	°以下	
7		構造	鋼管溶接構造（φ＝〔 〕mm以上）	-	mm以上	
8	高さ	階段部	900mm以上（原則として）	-	mm以上	
9		その他	1,100mm以上（原則として）	-	mm以上	
10	中棧	2本	-	-	本	
11	2. 防熱、保温	機器表面温度	室温+40℃以下	-	℃以下	
12	保温材外装材	炉本体、ボイラ、集じん器等	鋼板製	-	-	
13		風道、煙道、配管等	カラー鋼板、ステンレス鋼板（屋外）またはアルミガラスクロス	-	-	
14	保温材	水、空気、排ガス系	グラスウールまたはロックウール	-	-	
15		蒸気系	ケイ酸カルシウムまたはロックウール	-	-	
16		コンベヤ類の上面に作業員が乗るおそれがある場所	保温材を強度のあるケイ酸カルシウムボード等	-	-	
17				-	-	
18	3. 配管	-	-	-	-	
19	4. 塗装	-	-	-	-	
20	5. 機器構成	-	-	-	-	
21	6. 地震対策	-	-	-	-	
22	7. ポンプ類	-	-	-	-	
23	8. その他	-	-	-	-	
24	第2項 受入れ供給設備	-	-	-	-	
25	1. ごみ計量機	-	-	-	-	
26	形式	数量	ロードセル式（4点支持）	-	-	
27		主要項目	最大秤量	4基（搬入用2基、搬出用2基）以上	-	基以上
28			最小目盛	30t	-	t
29			積載台寸法	10kg	-	kg
30			形式	幅〔 〕m×長さ〔 〕m	幅〔 〕×長さ〔 〕	m
31			表示方式	デジタル表示	-	-
32			操作方式	〔 〕	-	-
33			印字方式	自動	-	-
34			印字項目	総重量、車空重量、ごみ種別（自治体別、収集地域別）、ごみ重量、年月日、時刻、車両通し番号、事業系、家庭系、その他必要な項目〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと
35			電源	〔 〕V	-	V
36	付属機器		計量装置（1台）、データ処理装置（1台）、カード（1,000枚）および読取装置（設備方式により必要な場合）、プランクカードへの情報入力装置（設備方式により必要な場合）、通話設備、カメラ、その他必要な機器〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと	
37				-	-	
38	2. プラットホーム	-	-	-	-	
39	(1) プラットホーム（土木建築工事に含む）	-	-	-	-	
40	形式	数量	屋内ごみピット直接投入方式	-	-	
41		主要項目	構造	鉄筋コンクリート造	-	-
42			主寸法	有効幅員15m以上×長さ〔 〕m	有効幅員〔 〕以上×長さ〔 〕	m
43		床仕上げ	〔 〕	-	-	
44	(2) プラットホーム出入口扉	-	-	-	-	
45	形式	数量	〔 〕	-	-	
46		主要項目	扉寸法	〔 〕基	-	基
47			主要材質	出入口各〔 〕基	-	基
48			駆動方式	幅〔 〕m×高さ〔 〕m	幅〔 〕×高さ〔 〕	m
49			操作方式	〔 〕	-	-
50			車両検知方式	電動	-	-
51			開閉時間	自動・現場手動	-	-
52			駆動装置	〔 〕	-	-
53			付属機器	〔 〕秒以内	-	秒以内
54				〔 〕	-	-
55			エアカーテン、その他必要な機器〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと	
56				-	-	
57	3. 投入扉	-	-	-	-	
58	型式	数量	〔 〕	-	-	
59		主要項目	開閉時間	5基以上、ダンピングボックス用1基（計6基以上）	-	基以上
60			開口寸法	5門同時開時〔 〕秒以内	-	秒以内
61			主要材質	主に4tバッカー車対象	幅〔 〕×高さ〔 〕	m
62				10tダンブ車対象	幅〔 〕×高さ〔 〕	m
63			駆動方式	SUS304（ごみと接触する箇所はすべて）	-	-
64			操作方式	板厚〔 〕mm	-	mm
65			車両検知方式	〔 〕	-	-
66			付属機器	自動・現場手動	-	-
67				現場手動	-	-
68			光電管式、超音波式、ループコイル式併用による2重検知式	-	-	
69			扉No表示、投入表示灯、転落防止装置、その他必要な機器〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと	
70	4. ダンピングボックス	-	-	-	-	
71	形式	数量	〔 〕	-	-	
72		主要項目	主要寸法	1基	-	基
73			主要材質	幅〔 〕m×奥行〔 〕m×深さ〔 〕m	幅〔 〕×奥行〔 〕×深さ〔 〕	m
74			ダンピング所要時間	SUS304	-	-
75			駆動方式	厚さ〔 〕mm以上	-	mm以上
76			電動機	〔 〕秒以内	-	秒以内
77			操作方式	〔 〕	-	-
78			付属機器	〔 〕V×〔 〕p×〔 〕kW	〔 〕V×〔 〕p×〔 〕kW	-
79				現場手動	-	-
80				必要な機器〔 〕	-	具体的に記載のこと
81	5. ごみピット（土木建築工事に含む）	-	-	-	-	
82	形式	数量	水密性鉄筋コンクリート造	-	-	
83		主要項目	容量	1基	-	基
84			ごみピット容量算定単位体積重量	7日分以上	-	日分以上
85			寸法	5,400m ³ 以上	-	m ³ 以上
86			鉄筋かぶり	比重290kg/m ³	-	kg/m ³
87		付属機器	幅〔 〕m×奥行〔 〕m×深さ〔 〕m	幅〔 〕×奥行〔 〕×深さ〔 〕	m	
88			厚さ100mm以上	-	mm以上	
89			厚さ70mm以上	-	mm以上	
90			散水装置、手摺、その他必要な機器〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと	
91	6. ごみクレーン	-	-	-	-	
92	形式	数量	油圧バケット付き天井走行クレーン	-	-	
93		主要項目	吊上荷重	2基	-	基
94			定格荷重	〔 〕t	-	t
95			バケット形式	〔 〕t	-	t
96			バケット切取容量	〔 〕	-	-
97			バケット数量	〔 〕m ³	-	m ³
98			ごみ単位体積重量	3基（内1基予備）	-	基
99			揚程	〔 〕t/m ³	-	t/m ³
100			横行距離	〔 〕t/m ³	-	t/m ³
101				〔 〕m	-	m
102			〔 〕m	-	m	

103		走行距離	[] m		m	
104		稼働率	33%以下(1基のみ稼働かつ手動時)		%以下	
105		操作方式	全自動、半自動、遠隔手動		-	
106		給電方式	キャブタイヤケーブルカーテンハンガ方式		-	
107		各部速度	[] m/s		m/s	
108	および電動機	横行用	速度	[] m/s	m/s	
109			出力	[] kW	kW	
110			ED	[] %	%	
111		走行用	速度	[] m/s	m/s	
112			出力	[] kW	kW	
113			ED	[] %	%	
114		巻上用	速度	[] m/s	m/s	
115			出力	[] kW	kW	
116			ED	[] %	%	
117		開閉用	速度	開 [] 秒	秒	
118			出力	閉 [] 秒	秒	
119			ED	[] kW	kW	
120		付属機器	制御装置、投入量計量装置(指示計、記録計、積算計)、表示装置、クレーン操作卓、バケット振止装置、転落防止ネット、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと	
121	7. 可燃性粗大ごみ受入ホッパ(必要に応じて設置)					
122		形式	鋼板溶接製		-	
123		数量	1基		基	
124	主要項目 (1基につき)	容量	[] m ³		m ³	
125		材質	SS400		-	
126		板厚	[] mm以上		mm以上	
127		滑り面	[] mm以上		mm以上	
128		寸法	幅 [] m×奥行 [] m×深さ [] m	幅 [] ×奥行 [] ×深さ []	m	
129		付属機器	階段、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと	
130	8. 可燃性粗大ごみ供給コンベヤ(必要に応じて設置)					
131		形式	[]		-	
132		数量	1基		基	
133	主要項目	能力	[] t/h		t/h	
134		寸法	幅 [] m×長さ [] m	幅 [] ×長さ []	m	
135		傾斜角度	[] °		°	
136		速度	[] m/min(可変速)		m/min	
137		駆動方式	[]		-	
138		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-	
139		操作方式	遠隔自動、現場手動		-	
140		主要材質	[]		-	
141		付属機器	必要な機器 []	-	具体的に記載のこと	
142	9. 可燃性粗大ごみ破砕機					
143	(1) 破砕機					
144		形式	[]		-	
145		数量	1基		基	
146	主要項目	処理対象物	可燃性粗大ごみ		-	
147		処理対象物最大寸法	[] mm× [] mm× [] mm以下	[] × [] × []	mm以下	
148		能力	[] t/5h		t/5h	
149		操作方式	現場手動		-	
150		投入口寸法	幅 [] m×奥行 [] m	幅 [] ×奥行 []	m	
151		主要材質	ケーシング	[]	-	
152			破砕刃	[]	-	
153		駆動方式	[]		-	
154	電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-		
155		付属機器	必要な機器 []	-	具体的に記載のこと	
156	(2) 排出コンベヤ(必要に応じて設置)					
157		形式	[]		-	
158		数量	[] 基		基	
159	主要項目 (1基につき)	能力	[] t/h		t/h	
160		トラフ幅	[] mm×長さ [] mm	[] ×長さ []	mm	
161		余裕率	[] %以上		%以上	
162		速度	[] m/min		m/min	
163		駆動方式	[]		-	
164		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-	
165		操作方式	遠隔自動、現場手動		-	
166		主要材質	[]		-	
167		付属機器	過負荷保護装置、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと	
168	10. 脱臭装置					
169		形式	活性炭脱臭方式		-	
170		数量	1式		式	
171	主要項目	活性炭充填量	[] kg		kg	
172		活性炭交換頻度	[] 回/年		回/年	
173		入口臭気濃度	[]		-	
174		出口臭気濃度	悪臭防止法における排出口規制に適合		-	
175		脱臭用送風機	形式 []		-	
176		数量 [] 台		台		
177		容量 [] m ³ /h		m ³ /h		
178		駆動方式 []		-		
179		電動機 [] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-		
180		操作方式	遠隔手動、現場手動		-	
181		付属機器	必要な機器 []	-	具体的に記載のこと	
182	11. 薬液噴霧装置					
183		形式	高圧噴霧式		-	
184		数量	1式		式	
185	主要項目	噴霧場所	プラットホーム		-	
186		噴射ノズル	[] 本		本	
187		操作方式	遠隔手動(タイマ式)、現場手動		-	
188		付属機器	防臭剤タンク1基、防虫剤タンク1基、噴霧ポンプ各1基、配管、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと	
189	12. 自動窓拭き装置(必要に応じて設置)					
190		形式	[]		-	
191		数量	[]		基	
192	主要項目	操作方法	遠隔手動、現場自動		-	
193		主要材質	ノズル	[]	-	
194			ポンプ	[]	-	
195		本数	[]		本	
196		数量	[] 基		基	
197		吐出量	[] L/min		L/min	
198		吐出圧	[] MPa		MPa	
199			付属機器	必要な機器 []	-	具体的に記載のこと
200	第3項 燃焼設備					
201	1. ごみ投入ホッパ・シュート					
202		形式	鋼板溶接製		-	
203		数量	2基		基	
204	主要項目 (1基につき)	容量	[] m ³ (シュート部を含む)		m ³	
205		材質	SS400		-	
206		板厚	[] mm以上		mm以上	
207		滑り面	[] mm以上		mm以上	
208		寸法(開口部)	幅 [] m×長さ [] m	幅 [] ×長さ []	m	
209		ゲート駆動方式	[]		-	
210	ゲート操作方式	遠隔手動、現場手動		-		
211		付属機器	ホッパゲート、ブリッジ解除装置、ホッパレベル検出装置、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと	
212	2. 燃焼装置					
213	(1) 給じん装置					
214		形式	鋼板製往復動型		-	
215		数量	2基		基	
216	主要項目 (1基につき)	構造	[]		-	
217		能力	[] kg/h以上		kg/h以上	
218		寸法	幅 [] m×長さ [] m	幅 [] ×長さ []	m	
219		主要材質	[]		-	
220		傾斜角度	[] °		°	
221		駆動方式	[]		-	
222		速度制御方式	自動、遠隔手動、現場手動		-	

223		操作方式		自動燃焼制御 (ACC)、遠隔手動、現場手動		-	-	
224		付属機器		必要な機器 []		-	-	具体的に記載のこと
225	(2) 燃焼装置					-	-	
226		形式		ストーカ式燃焼装置		-	-	
227		数量		2基		-	-	基
228		主要項目 (1基につき)	能力	[] kg/h以上		-	-	kg/h以上
229			材質	火格子 []		-	-	-
230			火格子寸法	幅 [] m×長さ [] m	幅 [] ×長さ []	-	-	m
231			火格子面積	[] m ²		-	-	m ²
232			傾斜角度	[]		-	-	°
233			火格子燃焼率	[] kg/m ² ・h		-	-	kg/m ² ・h
234			駆動方式	[]		-	-	-
235			速度制御方式	自動、遠隔手動、現場手動		-	-	-
236			操作方式	自動 (ACC)、遠隔手動、現場手動		-	-	-
237		付属機器		必要な機器 []		-	-	具体的に記載のこと
238	(3) 炉駆動用油圧装置					-	-	
239		形式		油圧ユニット		-	-	-
240		数量		2ユニット		-	-	ユニット
241		操作方式		遠隔手動、現場手動		-	-	-
242		主要項目 (1ユニットにつき)	油圧ポンプ	数量 [] 基 (交互運転)		-	-	基
243				吐出量 [] L/min		-	-	L/min
244			全揚程	[] m		-	-	m
245			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-	-	m
246				[] m		-	-	m
247			油圧タンク	数量 1基		-	-	基
248				構造 鋼板製		-	-	-
249				容量 [] m ³		-	-	m ³
250				主要部材質 SS400		-	-	-
251				厚さ [] mm以上		-	-	mm以上
252		付属機器		必要な機器 []		-	-	具体的に記載のこと
253	3. 焼却炉本体					-	-	
254	(1) 焼却炉					-	-	
255		形式		鉄骨支持自立耐震型		-	-	-
256		数量		2基		-	-	基
257		主要項目 (1基につき)	構造	耐熱性を十分考慮した構造とする		-	-	-
258			燃焼室容積	[] m ³		-	-	m ³
259			再燃焼室容積	[] m ³		-	-	m ³
260			燃焼室熱負荷	低質ごみ (4,800kJ/kg) 条件 [] kJ/m ³ h		-	-	kJ/m ³ h
261				基準ごみ (7,600kJ/kg) 条件 [] kJ/m ³ h		-	-	kJ/m ³ h
262				高質ごみ (10,300kJ/kg) 条件 [] kJ/m ³ h		-	-	kJ/m ³ h
263			ケーシング材質	SS400		-	-	-
264				厚さ4.5 mm以上		-	-	mm以上
265		耐火物 <炉内側壁>	乾燥帯	第1層 材質 []		-	-	-
266			ごみ接触部	厚み [] mm		-	-	mm
267				第2層 材質 []		-	-	-
268				厚み [] mm		-	-	mm
269				第3層 材質 []		-	-	-
270				厚み [] mm		-	-	mm
271				第4層 材質 []		-	-	-
272				厚み [] mm		-	-	mm
273			燃焼帯	第1層 材質 []		-	-	-
274			ごみ接触部	厚み [] mm		-	-	mm
275				第2層 材質 []		-	-	-
276				厚み [] mm		-	-	mm
277				第3層 材質 []		-	-	-
278				厚み [] mm		-	-	mm
279				第4層 材質 []		-	-	-
280				厚み [] mm		-	-	mm
281			後燃焼帯	第1層 材質 []		-	-	-
282			ガス接触部	厚み [] mm		-	-	mm
283				第2層 材質 []		-	-	-
284				厚み [] mm		-	-	mm
285				第3層 材質 []		-	-	-
286				厚み [] mm		-	-	mm
287				第4層 材質 []		-	-	-
288				厚み [] mm		-	-	mm
289			再燃焼室	第1層 材質 []		-	-	-
290				厚み [] mm		-	-	mm
291				第2層 材質 []		-	-	-
292				厚み [] mm		-	-	mm
293				第3層 材質 []		-	-	-
294				厚み [] mm		-	-	mm
295				第4層 材質 []		-	-	-
296				厚み [] mm		-	-	mm
297		耐火物 <炉内天井>		[]	(耐火レンガ、不定形耐火物)	-	-	-
298		付属機器		覗窓、測定口、カメラ用監視窓、点検口、その他必要な機器 []		-	-	その他も具体的に記載のこと
299	(2) 落じんホッパー・シュート					-	-	
300		形式		鋼板製角錐型		-	-	-
301		数量		2基分		-	-	基分
302		主要項目 (1基につき)	材質	SS400		-	-	mm
303			厚さ	[] mm		-	-	mm
304		付属機器		点検口、その他必要な機器 []		-	-	その他も具体的に記載のこと
305	(3) 主灰シュート					-	-	
306		形式		鋼板製角錐型		-	-	-
307		数量		2基分		-	-	基分
308		主要項目 (1基につき)	材質	SS400		-	-	mm以上
309			厚さ	[] mm以上		-	-	mm以上
310		付属機器		点検口、その他必要な機器 []		-	-	その他も具体的に記載のこと
311	(4) 炉体鉄骨					-	-	
312		形式		自立耐震式		-	-	-
313		数量		2基 (1基/炉)		-	-	基
314		主要項目 (1基につき)	材質	SS400		-	-	-
315			表面温度	室温+40℃以下		-	-	℃以下
316	4. 助燃装置					-	-	
317	(1) 助燃油貯留槽					-	-	
318		形式		円筒鋼板製 (地下埋設式)		-	-	-
319		数量		1基		-	-	基
320		主要項目	容量	[] kL		-	-	kL
321			燃料	灯油または軽油		-	-	-
322			材質	SS400		-	-	-
323			厚さ	[] mm以上		-	-	mm以上
324			塗装	ターポエポキシ樹脂塗装同等以上		-	-	-
325		付属機器		必要な機器 []		-	-	具体的に記載のこと
326	(2) 助燃油移送ポンプ					-	-	
327		形式		ギャポンまたはネジポンプ		-	-	-
328		数量		2基 (交互運転)		-	-	基
329		主要項目 (1基につき)	吐出量	[] L/h		-	-	L/h
330			全揚程	[] m		-	-	m
331			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-	-	-
332			材質	[]		-	-	-
333			操作方式	遠隔手動、現場手動		-	-	-
334		付属機器		必要な機器 []		-	-	具体的に記載のこと
335	(3) 助燃バーナ					-	-	
336		形式		[]		-	-	-
337		数量		2基		-	-	基
338		主要項目 (1基につき)	容量	[] L/h		-	-	L/h
339			燃料	灯油		-	-	-
340			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW	-	-	-
341			操作方式	遠隔自動、遠隔手動、現場手動		-	-	-
342				着火 (電気)		-	-	-
343				油量、炉内温度の調節、緊急遮断		-	-	-
344		付属機器		流量計、緊急遮断弁、火災検出装置、その他必要な機器 []		-	-	その他も具体的に記載のこと

345	(4) 再燃バーナ (必要に応じて設置)		-	-	-	-
346	形式		[]			
347	数量		2基			基
348	主要項目 (1基につき)	容量	[] L/h			L/h
349		燃料	灯油			-
350		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW		-
351		操作方式	遠隔手動、現場手動			-
352		着火 (電気)	現場手動			-
353		油量、炉内温度の調節、緊急遮断	遠隔操作			-
354	付属機器		流量計、緊急遮断弁、火災検出装置、その他必要な機器 []			-
355	第4項 燃焼ガス冷却設備		-	-	-	-
356	1. 廃熱ボイラ		-	-	-	-
357	(1) 廃熱ボイラ本体		-	-	-	-
358	形式		[]			-
359	数量		2基 (1基/炉)			基
360	主要項目 (1基につき)	最高使用圧力	[] MPa			MPa
361		常用圧力	ボイラドラム [] MPa			MPa
362			過熱器出口 [] MPa			MPa
363		蒸気温度	ボイラドラム [] °C			°C
364			過熱器出口 [] °C			°C
365		排ガス温度入口	[] °C			°C
366		排ガス温度出口	[] °C			°C
367		蒸気発生量最大	[] t/h			t/h
368		伝熱面積合計	[] m ²			m ²
369		主要材質	ボイラドラム []			-
370			管および管寄せ []			-
371			過熱器 []			-
372		安全弁	[] 基			基
373		安全弁圧力	ボイラ [] MPa			MPa
374			加熱器 [] MPa			MPa
375	付属機器		水面計、安全弁消音器、アキュムレータ、その他必要な機器 []			-
376	(2) ボイラ鉄骨、ケーシング、落下灰ホップシュート		-	-	-	-
377	形式		自立耐震式			-
378	数量		2基 (1基/炉)			基
379	主要項目 (1基につき)	材質	鉄骨 SS400			-
380			ケーシング []			-
381			ホップシュート SS400			-
382			厚さ [] mm以上 (必要に応じて耐火材張り)			mm以上
383		表面温度	室温+40°C以下			°C以下
384	付属機器		ダスト搬出装置、その他必要な機器 []			-
385	2. スートブロワ		-	-	-	-
386	形式		[電動型蒸気噴射式]			-
387	数量		2基 (1基/炉)			基
388	主要項目 (1基分につき)	常用圧力	[] MPa			MPa
389		構成	長拔差型 [] 台			台
390			定置型 [] 台			台
391		蒸気量	長拔差型 [] kg/min/台			kg/min/台
392			定置型 [] kg/min/台			kg/min/台
393		噴射管材質	長拔差型 []			-
394			定置型 []			-
395			ノズル []			-
396		駆動方式	電動機			-
397		電動機	長拔差型 [] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW		-
398			定置型 [] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW		-
399		操作方式	遠隔手動 (連動)、現場手動			-
400	付属機器		その他必要な機器 []			-
401	3. ボイラ給水ポンプ		-	-	-	-
402	形式		横型多段遠心ポンプ			-
403	数量		[] 基 (交互運転)			基
404	主要項目 (1基につき)	吐出量	[] m ³ /h			m ³ /h
405		全揚程	[] m			m
406		軸受温度	[] °C			°C
407		主要部材質	ケーシング []			-
408			インペラ []			-
409			シャフト []			-
410		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW		-
411		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動			-
412		軸封方式	[]			-
413	付属機器		必要な機器 []			-
414	4. 脱気器		-	-	-	-
415	形式		蒸気加熱スプレー型			-
416	数量		[] 基			基
417	主要項目 (1基につき)	常用圧力	[] Pa			Pa
418		処理水温度	[] °C			°C
419		脱気能力	[] t/h			t/h
420		貯水能力	[] m ³			m ³
421		脱気水酸素含有量	[] mgO ₂ /L以下			mgO ₂ /L以下
422		構造	鋼板溶接			-
423		主要材質	本体 []			-
424			スプレーノズル []			-
425		制御方式	ステンレス鋼鑄鋼品			-
426	付属機器		圧力および液面制御 (流量調節弁制御) 安全弁、安全弁消音器、その他必要な機器 []			-
427	5. エコノマイザ		-	-	-	-
428	形式		[]			-
429	数量		2基 (1基/炉)			基
430	主要項目 (1基につき)	最大給水量	[] t/h			t/h
431		給水入口温度	[] °C			°C
432		給水出口温度	[] °C			°C
433		最大排ガス量	[] m ³ /h			m ³ /h
434		排ガス入口温度	[] °C			°C
435		排ガス出口温度	[] °C			°C
436		管および管寄せ材質	[]			-
437		伝熱面積	[] m ²			m ²
438	付属機器		必要な機器 []			-
439	6. 脱気器給水ポンプ		-	-	-	-
440	形式		[]			-
441	数量		2基 (交互運転)			基
442	主要項目 (1基につき)	吐出量	[] m ³ /h			m ³ /h
443		全揚程	[] m			m
444		流体温度	[] °C			°C
445		主要材質	ケーシング []			-
446			インペラ []			-
447			シャフト []			-
448		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW		-
449		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動			-
450		軸封方式	[]			-
451	付属機器		必要な機器 []			-
452	7. ボイラ用薬液注入装置		-	-	-	-
453	(1) 清缶剤注入装置		-	-	-	-
454	数量		1式			式
455	主要項目	注入量制御	遠隔手動、現場手動			-
456		タンク	[]			-
457		容量	希釈水槽原水槽 [] L			L
458			[] 日分以上			日分以上
459		ポンプ	形式 [] (可変容量式)			-
460			数量 [] 基 (交互運転)			基
461		吐出量	[] L/h			L/h
462		吐出圧	[] Pa			Pa
463		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動			-
464	付属機器		攪拌機、その他必要な機器 []			-
465	(2) 脱酸剤注入装置 (必要に応じて設置)		-	-	-	-
466	数量		1式			式

467	主要項目	注入量制御	遠隔手動、現場手動	-	-	-	-
468		タンク	[]	-	-	-	-
469		主要材質	[]	-	-	-	-
470		容量	希釈水槽原水槽 [] L	-	-	-	L
471			[] 日分以上	-	-	-	日分以上
472		ポンプ	[] (可変容量式)	-	-	-	-
473		形式	[] 基 (交互運転)	-	-	-	基
474		数量	[] L/h	-	-	-	L/h
475		吐出量	[] Pa	-	-	-	Pa
476		吐出圧	[] Pa	-	-	-	Pa
477		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-	-	-	ゲージ圧
478	付属機器		攪拌機、その他必要な機器 []	-	-	-	その他も具体的に記載のこと
479	(3) ボイラ水保缶剤注入装置 (必要に応じて設置)			-	-	-	-
480	数量		1式	-	-	-	式
481	主要項目	注入量制御	遠隔手動、現場手動	-	-	-	-
482		タンク	[]	-	-	-	-
483		主要材質	[]	-	-	-	-
484		容量	希釈水槽原水槽 [] L	-	-	-	L
485			[] 日分以上	-	-	-	日分以上
486		ポンプ	[] (可変容量式)	-	-	-	-
487		形式	[] 基 (交互運転)	-	-	-	基
488		数量	[] L/h	-	-	-	L/h
489		吐出量	[] Pa	-	-	-	Pa
490		吐出圧	[] Pa	-	-	-	Pa
491		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-	-	-	ゲージ圧
492	付属機器		必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
493	8. 連続ブロー装置			-	-	-	-
494	形式		ブロー量手動調節式	-	-	-	-
495	数量		2缶分 (2缶分)	-	-	-	缶分
496	主要項目	ブロー量	[] t/h	-	-	-	t/h
497	(1缶分につき)	ブロー量調節方式	現場手動	-	-	-	-
498	付属機器		ブロー量調節装置、ブロータンク、ブロー水冷却装置 (サンプリングクーラ)、水素イオン濃度計、導電率計、その他必要な機器 []	-	-	-	その他も具体的に記載のこと
499	9. 蒸気だめ			-	-	-	-
500	(1) 高圧蒸気だめ			-	-	-	-
501	形式		円筒横置型または配管ヘッダー式	-	-	-	-
502	数量		1基	-	-	-	基
503	主要項目	蒸気圧力	最高 [] MPa 常用 [] MPa	最高 [] 常用 []	-	-	MPa
504	(1基につき)	主要部厚さ	[] mm	-	-	-	mm
505		主要材質	[]	-	-	-	-
506		寸法	内径 [] m × 長さ [] m	内径 [] × 長さ []	-	-	m
507		容量	[] m ³	-	-	-	m ³
508	付属機器		圧力計、温度計、予備ノズル (フランジ等)、その他必要な機器 []	-	-	-	その他も具体的に記載のこと
509	(2) 低圧蒸気だめ (必要に応じて) (本設備は、9. (1) 高圧蒸気だめに準じて計画すること。)			-	-	-	-
510	形式		円筒横置型	-	-	-	-
511	数量		1基	-	-	-	基
512	主要項目	蒸気圧力	最高 [] MPa 常用 [] MPa	最高 [] 常用 []	-	-	MPa
513	(1基につき)	主要部厚さ	[] mm	-	-	-	mm
514		主要材質	[]	-	-	-	-
515		寸法	内径 [] m × 長さ [] m	内径 [] × 長さ []	-	-	m
516		容量	[] m ³	-	-	-	m ³
517	付属機器		圧力計、温度計、予備ノズル (フランジ等)、必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
518	10. 高圧蒸気復水器 (必要に応じて設置)			-	-	-	-
519	形式		強制空冷式	-	-	-	-
520	数量		1組	-	-	-	組
521	主要項目	交換熱量	[] GJ/h	-	-	-	GJ/h
522	(1組につき)	処理蒸気量	[] t/h	-	-	-	t/h
523		蒸気入口温度	[] °C	-	-	-	°C
524		蒸気入口圧力	[] MPa	-	-	-	MPa
525		凝縮水出口温度	[] °C以下	-	-	-	°C以下
526		設計空気入口温度	32°C	-	-	-	°C
527		空気出口温度	[] °C	-	-	-	°C
528		寸法	幅 [] m × 長さ [] m	幅 [] × 長さ []	-	-	m
529		ファン	形式 低騒音ファン	-	-	-	-
530		数量	[] 基	-	-	-	基
531		駆動方式	連結ギヤ減速方式またはVベルト式	-	-	-	-
532		電動機	[] V × [] p × [] kW × [] 台	[] V × [] p × [] kW × [] 台	-	-	-
533		制御方式	回転数制御および台数制御による自動制御	-	-	-	-
534		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-	-	-	-
535		主要材質	[]	-	-	-	-
536	付属機器	伝熱管 フィン	アルミニウム	-	-	-	-
537			必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
538	11. 低圧蒸気復水器			-	-	-	-
539	形式		強制空冷式	-	-	-	-
540	数量		1組	-	-	-	組
541	主要項目	交換熱量	[] GJ/h	-	-	-	GJ/h
542	(1組につき)	処理蒸気量	[] t/h	-	-	-	t/h
543		蒸気入口温度	[] °C	-	-	-	°C
544		蒸気入口圧力	[] MPa	-	-	-	MPa
545		凝縮水出口温度	[] °C以下	-	-	-	°C以下
546		設計空気入口温度	32°C	-	-	-	°C
547		空気出口温度	[] °C	-	-	-	°C
548		寸法	幅 [] m × 長さ [] m	幅 [] × 長さ []	-	-	m
549		ファン	形式 低騒音ファン	-	-	-	-
550		数量	[] 基	-	-	-	基
551		駆動方式	連結ギヤ減速方式またはVベルト式	-	-	-	-
552		電動機	[] V × [] p × [] kW × [] 台	[] V × [] p × [] kW × [] 台	-	-	-
553		制御方式	回転数制御および台数制御による自動制御	-	-	-	-
554		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-	-	-	-
555		主要材質	[]	-	-	-	-
556	付属機器	伝熱管 フィン	アルミニウム	-	-	-	-
557			必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
558	12. 復水タンク			-	-	-	-
559	形式		[]	-	-	-	-
560	数量		1基	-	-	-	基
561	主要項目	容量	[] m ³	-	-	-	m ³
562	(1基につき)	主要材質	[]	-	-	-	-
563	付属機器		必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
564	13. 純水装置			-	-	-	-
565	形式		[]	-	-	-	-
566	数量		1系列	-	-	-	系列
567	主要項目	能力	[] m ³ /h、 [] m ³ /日	[] m ³ /h、 [] m ³ /日	-	-	-
568		処理水水质	導電率 [] μS/cm 以下 (25°C)	-	-	-	μS/cm以下
569			イオン状シリカ [] mg/L 以下 (SiO2として)	-	-	-	mg/L以下
570		再生周期	約20時間通水、約4時間再生	-	-	-	-
571		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-	-	-	-
572		原水	井水または上水	-	-	-	-
573	主要機器	イオン交換塔	1式	-	-	-	式
574	(R0式の提案も可とする)	イオン再生装置	1式	-	-	-	式
575			塩酸貯槽、塩酸計量槽、塩酸ガス吸収装置、塩酸注入装置、苛性ソーダ貯槽、苛性ソーダ計量槽、苛性ソーダ注入装置、純水排液移送ポンプ、純水排液槽、その他必要な機器 []	-	-	-	その他も具体的に記載のこと
576	14. 純水タンク			-	-	-	-
577	形式		パネルタンク	-	-	-	-
578	数量		[] 基	-	-	-	基
579	主要項目	主要材質	SUSまたはFRP	-	-	-	-
580	(1基につき)	容量	[] m ³	-	-	-	m ³
581	付属機器		必要な機器 []	-	-	-	具体的に記載のこと
582	15. 純水移送ポンプ			-	-	-	-
583	形式		渦巻式	-	-	-	-
584	数量		2基 (交互運転)	-	-	-	基
585	主要項目	容量	[] m ³ /h	-	-	-	m ³ /h
586	(1基につき)	全揚程	[] m	-	-	-	m
587		主要部材質	ケーシング	-	-	-	-

813	主要項目	入口空気温度	[] °C		°C	
814		出口空気温度	[] °C		°C	
815		空気量	[] m ³ /h		m ³ /h	
816		蒸気量	[] t/h		t/h	
817		構造	[]		-	
818		主要材質	[]		-	
819	付属機器		点検口、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
820	4. 風道		-		-	
821	形式		溶接鋼板製		-	
822	数量		2炉分 (1式/炉)		炉分	
823	主要項目	風速	12m/s以下		m/s以下	
824	(1炉分につき)	材質	[]		-	
825		厚さ	[] 以上		mm	
826	付属機器		点検口、ダンパ、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
827	5. 誘引送風機		-		-	
828	形式		[]		-	
829	数量		2基 (1式/炉)		基	
830	主要項目	風量	[] m ³ /h (高質ごみ時において、余裕率15%以上)		m ³ /h	
831	(1基につき)	風圧	[] kPa (常用温度において) (高質ごみ時において、余裕率15%以上)		kPa	
832		排ガス温度	[] °C (常用)		°C	
833		回転数	[] min ⁻¹		min ⁻¹	
834		電動機	[] V × [] p × [] kW	[] V × [] p × [] kW	-	
835		風量制御方式	自動炉内圧調整		-	
836		風量調整方式	回転数制御またはダンパ制御		-	
837		主要材質	インペラ []		-	
838			シャフト []		-	
839			ケーシング []		-	
840		操作方式	[]		-	
841	付属機器		温度計、点検口、ドレン抜き、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
842	6. 排ガス再循環送風機 (必要に応じて設置)		-		-	
843	形式		[]		-	
844	数量		2基 (1式/炉)		基	
845	主要項目	風量	[] m ³ /h		m ³ /h	
846	(1基につき)	風圧	[] kPa (常用温度において) (高質ごみ時において、余裕率 [] %以上)		kPa	%以上
847		排ガス温度	[] °C (常用)		°C	
848		回転数	[] min ⁻¹		min ⁻¹	
849		電動機	[] V × [] p × [] kW	[] V × [] p × [] kW	-	
850		風量制御方式	[]		-	
851		風量調整方式	回転数制御またはダンパ制御		-	
852		主要材質	インペラ []		-	
853			シャフト []		-	
854			ケーシング []		-	
855		操作方式	[]		-	
856			[]		-	
857	付属機器		温度計、点検口、ドレン抜き、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
858	7. 煙道		-		-	
859	形式		溶接鋼板製		-	
860	数量		2炉分 (1式/炉)		炉分	
861	主要項目	風速	15m/s以下		m/s以下	
862	(1炉分につき)	材質	[]		-	
863		厚さ	[] mm以上		mm以上	
864	付属機器		点検口、ダンパ、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
865	8. 煙突		-		-	
866	形式		鉄骨造または外筒鉄筋コンクリート内筒鋼板製 (独立または建屋一体型)		-	
867	数量		2基 (1基/炉)		基	
868	主要項目	筒身数	2基 (内筒)、1基 (外筒)		基	
869	(1基につき)	煙突高	59m		m	
870		内筒材質	SUS316		-	
871		筒身	厚さ [] mm		mm	
872		頂部ノズル	SUS316L		-	
873			厚さ [] mm		mm	
874		頂部口径	[] m		m	
875		外壁寸法	上部:縦 [] m × 横 [] m 下部:縦 [] m × 横 [] m	上部: [] × [] 下部: [] × []	m	
876		排ガス吐出速度	[] m/s		m/s	
877		頂部排ガス温度	[] °C		°C	
878	付属機器		測定孔、踊場、歩廊、階段、避雷針、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
879	第8項 灰出し設備		-		-	
880	1. 灰出装置 (灰冷却装置兼用)		-		-	
881	形式		[]		-	
882	数量		2基 (1基/炉)		基	
883	主要項目	構造	[]		-	
884	(1基につき)	運搬物	焼却主灰		-	
885		能力	[] t/h		t/h	
886		単位容積重量	[] t/m ³		t/m ³	
887		含水率	[] %以下		%以下	
888		主要材質	[]		-	
889			ケーシング厚 [] mm		mm	
890			トラフ幅 [] mm × 長さ [] mm	トラフ幅 [] × 長さ []	mm	
891		駆動方式	[]		-	
892		電動機	[] V × [] p × [] kW	[] V × [] p × [] kW	-	
893		操作方式	自動、遠隔手動、現場手動		-	
894	付属機器		点検口、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
895	2. 落じんコンベヤ		-		-	
896	形式		[]		-	
897	数量		2基 (1基/炉)		基	
898	主要項目	能力	[] t/h		t/h	
899	(1基につき)	トラフ幅	[] mm × 長さ [] mm	トラフ幅 [] × 長さ []	mm	
900		余裕率	[] %以上 (余裕率は、以下のコンベヤにも適用する。)		%以上	
901		主要材質	[]		-	
902			ケーシング厚 [] mm		mm	
903		駆動方式	[]		-	
904		電動機	[] V × [] p × [] kW	[] V × [] p × [] kW	-	
905		操作方式	[]		-	
906	付属機器		必要な機器 []		-	具体的に記載のこと
907	3. 灰搬出装置 (必要に応じて設置または灰出装置と兼用可)		-		-	
908	形式		[]		-	
909	数量		2系列 (1系列/炉)		系列	
910	主要項目	能力	[] t/h		t/h	
911	(1基につき)	寸法	[] m × [] m	[] × []	m	
912		主要材質	[]		-	
913			ケーシング厚 [] mm		mm	
914		駆動方式	[]		-	
915		電動機	[] V × [] p × [] kW	[] V × [] p × [] kW	-	
916		操作方式	[]		-	
917	付属機器		過負荷安全装置、安全装置、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
918	<ピット方式の場合>		-		-	
919	4. 灰ピット (土木建築工事に含む)		-		-	
920	形式		水密性鉄筋コンクリート造		-	
921	数量		1基		基	
922	主要項目	容量	[] m ³ 以上 (基準ごみ時の7日分以上)		m ³ 以上	
923		寸法	幅 [] m × 奥行 [] m × 深さ [] m	幅 [] × 奥行 [] × 深さ []	m	
924	鉄筋かぶり	底部	厚さ100mm以上		mm以上	
925		壁 (ホップステージレベルまで)	厚さ70mm以上		mm以上	
925	付属機器		散水装置、手摺、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと

926	<ピット方式の場合> 5. 灰クレーン		-	-	-
927	形式		クラブバケット付天井走行クレーン	-	-
928	数量		1基	-	基
929	主要項目		吊上荷重	[] t	t
930			定格荷重	[] t	t
931			バケット形式	[]	-
932			バケット数量	2基(うち1基は予備)	基
933			バケット切取容量	[] m ³	m ³
934			灰単位体積重量	定格荷重算出用 [] t/m ³ 稼働率算出用 [] t/m ³	t/m ³ t/m ³
935			揚程	[] m	m
936			横行距離	[] m	m
937			走行距離	[] m	m
938			稼働率	33%以下(1基のみ稼働かつ手動時)	%以下
939			操作方式	半自動、手動	-
940			給電方式	キャブタイヤケーブルカーテンハンガ方式	-
941			各部速度及び電動機	横行用(必要に応じて)	m/s
942				速度 [] m/s	m/s
943				出力 [] kW	kW
944				ED [] %	%
945			走行用	速度 [] m/s	m/s
946				出力 [] kW	kW
947				ED [] %	%
948			巻上用	速度 [] m/s	m/s
949				出力 [] kW	kW
950				ED [] %	%
951			開閉用	速度	開 [] 秒
952				閉 [] 秒	秒
953				出力 [] kW	kW
954				ED [] %	%
955	付属機器		制御装置、投入量計量装置(指示計、記録計、積算計)、表示装置、クレーン操作卓、バケット振止装置、転落防止ネット、その他必要な機器 []	-	その他も具体的に記載のこと
956	<ピット方式の場合> 6. 灰汚水沈殿槽(土木建築工事に含む)		-	-	-
957	構造		水密鉄筋コンクリート造	-	-
958	数量		[] 基	-	基
959	主要項目		容量	[] m ³	m ³
960			寸法	幅 [] m×奥行 [] m×深さ [] m	m
961	付属機器		スクリーン []、マンホール、梯子、その他必要な機器 []	幅 [] ×奥行 [] ×深さ []	- スクリーンの材質も記載 その他も具体的に記載
962	<ピット方式の場合> 7. 灰汚水槽		-	-	-
963	構造		水密鉄筋コンクリート造	-	-
964	数量		[] 基	-	基
965	主要項目		容量	[] m ³	m ³
966			寸法	幅 [] m×奥行 [] m×深さ [] m	m
967	付属機器		灰汚水移送ポンプ(プラント機械設備工事に含む)、その他必要な機器 []	幅 [] ×奥行 [] ×深さ []	- その他も具体的に記載のこと
968	<バンカ方式の場合> 8. 灰バンカ		-	-	-
969	形式		[]	-	-
970	数量		[] 基	-	基
971	主要項目		容量	[] m ³ (基準ごみ時の7日分以上)	m ³
972	(1基につき)		寸法	幅 [] mm×奥行 [] mm×深さ [] mm	mm
973			材質	[]	-
974			厚さ	[] mm	mm
975			操作方式	[]	-
976			ゲート駆動方式	[]	-
977			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW
978	9. 飛灰排出・処理装置		-	-	-
979	(1) 飛灰搬送装置		-	-	-
980	形式		[]	-	-
981	数量		[]	-	基
982	主要項目		各炉～集合部まで	[]	基
983	(1基につき)		集合後～飛灰貯留タンク	[]	t/h
984			能力	[] t/h	t/h
985			寸法	[] m× [] m	m
986			主要材質	SS400	-
987			ケーシング厚 [] mm	[] mm	mm
988			摺動部厚 [] mm	[] mm	mm
989			駆動方式	[]	-
990			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW
991			操作方式	自動、遠隔手動、現場手動	-
992	付属機器		過負荷安全装置、その他必要な機器 []	-	- その他も具体的に記載のこと
993	(2) 飛灰貯留タンク		-	-	-
994	形式		鋼板製溶接円筒型	-	-
995	数量		1基	-	基
996	主要項目		容量	[] m ³ (計画最大排出量の3日分以上)	m ³
997	(1基につき)		寸法	[] mmφ×高さ [] mm	mm
998			主要材質	[]	-
999			厚さ [] mm	[] mm	mm
1000	主要機器		レベル計	形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - 具体的に記載のこと
1001			重量計	形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - 具体的に記載のこと
1002			切出し装置	形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - 具体的に記載のこと
1003			エアレーション装置	形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - 具体的に記載のこと
1004			バグフィルタ	形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - 具体的に記載のこと
1005			その他必要な機器	名称 [] 形式 [] 数量 [] 主要項目等 []	- - - - その他も具体的に記載のこと
1006				[]	-
1007				[]	-
1008				[]	-
1009				[]	-
1010				[]	-
1011				[]	-
1012				[]	-
1013				[]	-
1014				[]	-
1015				[]	-
1016				[]	-
1017				[]	-
1018	(3) 飛灰薬剤処理等装置		-	-	-
1019	薬剤処理用飛灰定量供給装置		-	-	-
1020	形式		[]	-	-
1021	数量		[] 基	-	基
1022	主要項目		能力	[] t/h	t/h
1023	(1基につき)		電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW
1024			操作方式	[]	-
1025	付属機器		必要な機器 []	-	- 具体的に記載のこと
1026	混練機		-	-	-
1027	形式		[]	-	-
1028	数量		2基以上	-	基以上
1029	主要項目		能力	[] t/h	t/h
1030	(1基につき)		処理物形状	[]	-
1031			駆動方式	[]	-
1032			主要材質	[]	-
1033			操作方式	[]	-
1034			電動機	[] V× [] p× [] kW	[] V× [] p× [] kW
1035	付属機器		必要な機器 []	-	- 具体的に記載のこと
1036	薬剤添加装置		-	-	-
1037	形式		[]	-	-
1038	数量		[] 式	-	式
1039	主要項目		使用薬剤	[]	-
1040	(1式につき)		薬剤添加量	[] %	%

1041		薬剤漏洩対策		防液堤					
1042		操作方式		[]					
1043	主要機器	薬剤タンク	形式	[]					
1044			数量	[] 基					基
1045			主要項目等	[]					
1046		薬剤サービスタンク	形式	[]					
1047			数量	[] 基					基
1048			主要項目等	[]					
1049		薬剤タンク移送ポンプ	形式	[]					
1050			数量	[] 基					基
1051			主要項目等	[]					
1052		薬剤ポンプ	形式	[]					
1053			数量	[] 基					基
1054			主要項目等	[]					
1055		希釈水タンク	形式	[]					
1056			数量	[] 基					基
1057			主要項目等	[]					
1058		希釈水ポンプ	形式	[]					
1059			数量	[] 基					基
1060			主要項目等	[]					
1061		その他必要な機器	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1062			形式	[]					
1063			数量	[] 基					基
1064			主要項目等	[]					
1065	処理物搬送コンベヤ (必要に応じて設置)				-	-	-	-	
1066		形式		[]					
1067		数量		[] 基					基
1068		主要項目	能力	[] t/h					t/h
1069	(1基につき)		トラフ幅	[] mm×長さ [] mm		トラフ幅 [] ×長さ []			mm
1070			養生時間	[] min					min
1071			主要材質	[]					
1072				ケーシング厚 [] mm					mm
1073			駆動方式	[]					
1074			電動機	[] V× [] p× [] kW		[] V× [] p× [] kW			
1075			操作方式	[]					
1076		付属機器		必要な機器 []					具体的に記載のこと
1077	処理物養生コンベヤ				-	-	-	-	
1078		形式		[]					
1079		数量		[] 基					基
1080		主要項目	能力	[] t/h					t/h
1081	(1基につき)		トラフ幅	[] mm×長さ [] mm		トラフ幅 [] ×長さ []			mm
1082			養生時間	[] min					min
1083			主要材質	[]					
1084				SS400					
1085				ケーシング厚 [] mm					mm
1086				ベルト []					
1087			駆動方式	[]					
1088			電動機	[] V× [] p× [] kW		[] V× [] p× [] kW			
1089			操作方式	[]					
1089		付属機器		必要な機器 []					具体的に記載のこと
1090	<ビット方式の場合> 飛灰処理物ビット (土木建築工事に含む)				-	-	-	-	
1091		形式		[]					
1092		数量		[] 基					基
1093		主要項目	容量	[] m ³ (基準ごみ時の7日分以上)					m ³
1094	(1基につき)		寸法	幅 [] m×奥行 [] m×高さ [] m		幅 [] ×奥行 [] ×高さ []			m
1095			材質	[]					
1096			厚さ	[] mm					mm
1097		鉄筋かぶり	底部	厚さ100mm以上					mm以上
1098			壁 (ホップステージレベルまで)	厚さ70mm以上					mm以上
1099		付属機器		必要な機器 []					具体的に記載のこと
1100	<ビット方式の場合> 飛灰処理物クレーン (灰クレーンとの共用可)				-	-	-	-	
1101		数量		[] 基又は灰クレーンとの共用					基
1102	<バンカ方式の場合> 飛灰処理物バンカ				-	-	-	-	
1103		形式		[]					
1104		数量		[] 基					基
1105		主要項目	容量	[] m ³ (基準ごみ時の7日分以上)					m ³
1106	(1基につき)		寸法	幅 [] mm×奥行 [] mm×深さ [] mm		幅 [] ×奥行 [] ×深さ []			mm
1107			材質	[]					
1108			厚さ	[] mm					mm
1109			操作方式	[]					
1110			ゲート駆動方式	[]					
1111			電動機	[] V× [] p× [] kW		[] V× [] p× [] kW			
1112		環境給じん装置		-					
1113		形式		バグフィルタ					
1114		数量		[] 基					基
1115		主要項目	能力	[] m ³ /min					m ³ /min
1116			構造	[]					
1117			ろ過速度	[] m/s					m/s
1118			操作方式	[]					
1119		付属機器		必要な機器 []					具体的に記載のこと
1120	第9項 給水設備				-	-	-	-	
1121	1. 所要水量				-	-	-	-	
1122	(1) 生活用水				-	-	-	-	
1123	(2) プラント用水				-	-	-	-	
1124	受水槽	生活用水 (上水)	低質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1125			基準ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1126			高質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1127		プラント用水 (井水または上水)	低質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1128			基準ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1129			高質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1130		再利用(循環)水	低質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1131			基準ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1132			高質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1133		補給水 (井水または上水)	低質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1134			基準ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1135			高質ごみ	[] m ³ /日					m ³ /日
1136	2. 水槽類仕様				-	-	-	-	
1137	生活用水受水槽	数量		[] 基					基
1138		容量		[] m ³					m ³
1139				1日最大使用量の [] 時間分以上					時間分以上
1140		構造・材質		[]					
1141		備考(付属品等)		[]					
1142	プラント用水受水槽	数量		[] 基					基
1143		容量		[] m ³					m ³
1144				1日最大使用量の [] 時間分以上					時間分以上
1145		構造・材質		[]					
1146		備考(付属品等)		[]					防火用水槽と兼ねることも出来る。詳細は消防との協議による。
1147	機器冷却水槽	数量		[] 基					基
1148		容量		[] m ³					m ³
1149				循環水量の [] 時間分以上					時間分以上
1150		構造・材質		[]					
1151		備考(付属品等)		[]					
1152	機器冷却水高置水槽 (必要に応じて設置)	数量		[] 基					基
1153		容量		[] m ³					m ³
1154		構造・材質		[]					
1155		備考(付属品等)		[]					
1156	再利用水受水槽	数量		[] 基					基
1157		容量		[] m ³					m ³
1158				1日最大使用量の [] 時間分以上					時間分以上
1159		構造・材質		[]					
1160		備考(付属品等)		[]					

1161	防火用水槽 (必要に応じて設置)	数量	() 基			基		
1162		容量	() m ³			m ³		
1163		構造・材質	()			-		
1164		備考(付属品等)	()			-		
1165		その他必要な水槽	名称	()			-	消防署との協議による
1166			数量	() 基			基	その他も具体的に記載のこと
1167	容量		() m ³			m ³		
1168	構造・材質		()			-		
1169	備考(付属品等)	()			-			
1170	3. ポンプ類仕様		-		-	-		
1171	生活用水揚水ポンプ (自動給水の場合は給水ユニット)	数量	2基(交互運転)			基	給水ユニットの場合は1ユニット以上	
1172		形式	()			-		
1173		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	余裕率：設計水量の時間最大使用量の20%以上
1174		電動機	() kW			kW		
1175		主要材質	ケーシング	()		-		
1176			インペラ	()		-		
1177			シャフト	()		-		
1178		操作方式	()			-		
1179		軸封方式	()			-		
1180		備考(付属品等)	()			-		
1181	プラント用水揚水ポンプ (自動給水の場合は給水ユニット)	数量	2基×2炉分(交互運転)			-		
1182		形式	()			-		
1183		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	余裕率：設計水量の時間最大使用量の20%以上
1184		電動機	() kW			kW		
1185		主要材質	ケーシング	()		-		
1186			インペラ	()		-		
1187			シャフト	()		-		
1188		操作方式	()			-		
1189		軸封方式	()			-		
1190		備考(付属品等)	()			-		
1191	機器冷却水ポンプ	数量	2基×2炉分(交互運転)			-		
1192		形式	()			-		
1193		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	余裕率：設計水量の時間最大使用量の20%以上
1194		電動機	() kW			kW		
1195		主要材質	ケーシング	()		-		
1196			インペラ	()		-		
1197			シャフト	()		-		
1198		操作方式	()			-		
1199		軸封方式	()			-		
1200		備考(付属品等)	()			-		冷却水出口配管にフローチェック(バイパス付)を設ける。
1201	再利用水ポンプ	数量	2基(交互運転)			基		
1202		形式	()			-		
1203		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	余裕率：設計水量の時間最大使用量の20%以上
1204		電動機	() kW			kW		
1205		主要材質	ケーシング	()		-		
1206			インペラ	()		-		
1207			シャフト	()		-		
1208		操作方式	()			-		
1209		軸封方式	()			-		
1210		備考(付属品等)	()			-		
1211	消火栓ポンプ	数量	() 基			基		
1212		形式	()			-		
1213		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	
1214		電動機	() kW			kW		
1215		主要材質	ケーシング	()		-		
1216			インペラ	()		-		
1217			シャフト	()		-		
1218		操作方式	()			-		
1219		軸封方式	()			-		
1220		備考(付属品等)	()			-		
1221	その他必要なポンプ	名称	()			-	その他も具体的に記載のこと	
1222		数量	() 基			基		
1223		形式	()			-		
1224		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	
1225		電動機	() kW			kW		
1226		主要材質	ケーシング	()		-		
1227			インペラ	()		-		
1228			シャフト	()		-		
1229		操作方式	()			-		
1230		軸封方式	()			-		
1231	備考(付属品等)	()			-			
1232	その他必要なポンプ	名称	()			-	その他も具体的に記載のこと	
1233		数量	() 基			基		
1234		形式	()			-		
1235		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	
1236		電動機	() kW			kW		
1237		主要材質	ケーシング	()		-		
1238			インペラ	()		-		
1239			シャフト	()		-		
1240		操作方式	()			-		
1241		軸封方式	()			-		
1242	備考(付属品等)	()			-			
1243	その他必要なポンプ	名称	()			-	その他も具体的に記載のこと	
1244		数量	() 基			基		
1245		形式	()			-		
1246		容量	吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		吐出量 () m ³ /h×全揚程 () m		-	
1247		電動機	() kW			kW		
1248		主要材質	ケーシング	()		-		
1249			インペラ	()		-		
1250			シャフト	()		-		
1251		操作方式	()			-		
1252		軸封方式	()			-		
1253	備考(付属品等)	()			-			
1254	4. 機器冷却水冷却塔		-		-	-		
1255	形式	()			-			
1256	数量	() 基			基			
1257	主要項目 (1基につき)	循環水量	() m ³ /h			m ³ /h		
1258		冷却水入口温度	() °C			°C		
1259		冷却水出口温度	() °C			°C		
1260		外気温度	乾球温度 () °C、湿球温度26.5~27.5°C		乾球温度 () °C、湿球温度26~27°C		°C	
1261		電動機	() V×() p×() kW		() V×() p×() kW		-	
1262		主要材質	()			-		
1263	操作方式	()			-			
1264	付属機器	温度計、その他必要な機器 ()			-		その他も具体的に記載のこと	
1265	5. 機器冷却水薬注装置		-		-	-		
1266	形式	()			-			
1267	数量	() 基			基			
1268	主要項目 (1基につき)	薬剤	()		-			
1269		薬注ポンプ	形式 ()			-		具体的に記載のこと
1270	主要機器	数量	() 基		基			
1271		主要項目等	()			-		
1272		薬剤タンク	形式 ()			-		具体的に記載のこと
1273	数量	() 基			基			
1274		主要項目等	()			-		
1275		その他必要な機器	名称 ()			-		その他も具体的に記載のこと
1276	形式 ()				-			
1277	数量 () 基				基			

1278		主要項目等	[]		-	
1279	第10項 排水処理設備				-	
1280	1. 生活排水(土木建築工事に含む)				-	
1281	2. ごみビット汚水				-	
1282	形式		[]			
1283	ごみ汚水発生量		[] m ³ /日		m ³ /日	
1284	運転時間		[] h/日		h/日	
1285	処理能力		[] L/h		L/h	
1286	(1) ごみビット排水貯留槽(土木建築工事に含む)				-	
1287	構造		水密鉄筋コンクリート造			
1288	数量		1基		基	
1289	有効容量		[] m ³		m ³	
1290			ごみビット汚水発生量の[]日分		日分	
1291	付属機器		マンホール、梯子、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
1292	(2) ごみビット汚水移送ポンプ				-	
1293	形式		[]			
1294	数量		2基(交互運転)		基	
1295	主要項目	吐出量	[] L/h		L/h	
1296	(1基につき)	吐出圧	[] MPa		MPa	
1297		電動機	[] V×[] p×[] kW	[] V×[] p×[] kW		
1298		主要材質	ケーシング []			
1299			インペラ []			
1300			シャフト []			
1301		操作方法	[]			
1302	付属機器		圧力計、レベルスイッチ、着脱装置、吊上装置、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
1303	(3) ごみ汚水ろ過器				-	
1304	形式		[]			
1305	数量		1基		基	
1306	主要項目	能力	[] m ³ /h		m ³ /h	
1307	(1基につき)	メッシュ	[] μm		μm	
1308		主要材質	本体 []			
1309			スクリーン []			
1310		電動機	[] V×[] p×[] kW	[] V×[] p×[] kW		
1311		操作方法	[]			
1312	付属機器		必要な機器 []		-	具体的に記載のこと
1313	(4) ろ液貯留槽(コンクリート製の場合は土木建築工事に含む)				-	
1314	形式		[]			
1315	数量		1基		基	
1316	主要項目	容量	[] m ³		m ³	
1317	(1基につき)	主要材質	[]			
1318	付属機器		液面計、マンホール、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
1319	(5) ろ液噴霧ポンプ				-	
1320	形式		[]			
1321	数量		2基		基	
1322	主要項目	吐出量	[] m ³ /h		m ³ /h	
1323	(1基につき)	吐出圧	[] MPa		MPa	
1324		主要材質	ケーシング []			
1325			インペラ []			
1326			シャフト []			
1327		電動機	[] V×[] p×[] kW	[] V×[] p×[] kW		
1328		操作方法	[]			
1329	付属機器		圧力計、逆止弁、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
1330	(6) ろ液噴霧器				-	
1331	形式		[]			
1332	数量		2基		基	
1333	主要項目	噴霧水量	[] m ³ /h		m ³ /h	
1334	(1基につき)	噴霧水圧	[] MPa		MPa	
1335		空気量	[] m ³ /h		m ³ /h	
1336		空気圧	[] MPa		MPa	
1337		主要材質	SUS			
1338		操作方法	[]			
1339	付属機器		必要な機器 []		-	具体的に記載のこと
1340	3. プラント排水処理装置				-	
1341	有機系処理能力		[] m ³ /[] h	[] m ³ /[] h		
1342	無機系処理能力		[] m ³ /[] h	[] m ³ /[] h		
1343	(1) プラントホーム床洗浄排水移送ポンプ				-	
1344	形式		[]			
1345	数量		1基		基	
1346	主要項目	吐出量	[] L/h		L/h	
1347	(1基につき)	吐出圧	[] MPa		MPa	
1348		電動機	[] V×[] p×[] kW	[] V×[] p×[] kW		
1349		主要材質	[]			
1350		操作方式	[]			
1351		軸封方式	[]			
1352	付属機器		圧力計、その他必要な機器 []		-	その他も具体的に記載のこと
1353	(2) プラント排水処理設備				-	
1354	槽類仕様(参考)					
1355	原水槽	数量	[] 基		基	
1356		容量	[] m ³		m ³	
1357		構造・材質	[]			
1358		備考(付属品等)	[]			
1359	計量槽	数量	[] 基		基	
1360		容量	[] m ³		m ³	
1361		構造・材質	FRP、SUS等			
1362		備考(付属品等)	[]			
1363	薬品混和槽	数量	[] 基		基	
1364		容量	[] m ³		m ³	
1365		構造・材質	FRP、SUS等			
1366		備考(付属品等)	[]			
1367	凝集沈殿槽	数量	[] 基		基	
1368		容量	[] m ³		m ³	
1369		構造・材質	FRP、SUS等			
1370		備考(付属品等)	[]			
1371	中和槽	数量	[] 基		基	
1372		容量	[] m ³		m ³	
1373		構造・材質	FRP、SUS等			
1374		備考(付属品等)	[]			
1375	処理水槽	数量	[] 基		基	
1376		容量	[] m ³		m ³	
1377		構造・材質	[]			
1378		備考(付属品等)	[]			
1379	汚泥濃縮槽	数量	[] 基		基	
1380	(必要に応じて設置)	容量	[] m ³		m ³	
1381		構造・材質	[]			
1382		備考(付属品等)	[]			
1383	その他必要な槽	名称	[]			その他も具体的に記載のこと
1384		数量	[] 基		基	
1385		容量	[] m ³		m ³	
1386		構造・材質	[]			
1387		備考(付属品等)	[]			
1388	その他必要な槽	名称	[]			その他も具体的に記載のこと
1389		数量	[] 基		基	
1390		容量	[] m ³		m ³	
1391		構造・材質	[]			
1392		備考(付属品等)	[]			
1393	その他必要な槽	名称	[]			その他も具体的に記載のこと
1394		数量	[] 基		基	
1395		容量	[] m ³		m ³	
1396		構造・材質	[]			
1397		備考(付属品等)	[]			
1398	ポンプ・フロウ類仕様(参考)				-	

1399	排水移送ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1400		形式	[]		-		
1401		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1402		電動機	[] kW			kW	
1403		主要材質	ケーシング	[]		-	
1404			インペラ	[]		-	
1405			シャフト	[]		-	
1406		操作方式	[]			-	
1407		軸封方式	[]			-	
1408	備考(付属品等)	[]			-		
1409	ろ過器移送ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1410		形式	[]		-		
1411		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1412		電動機	[] kW			kW	
1413		主要材質	ケーシング	[]		-	
1414			インペラ	[]		-	
1415			シャフト	[]		-	
1416		操作方式	[]			-	
1417		軸封方式	[]			-	
1418	備考(付属品等)	[]			-		
1419	逆洗ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1420		形式	[]		-		
1421		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1422		電動機	[] kW			kW	
1423		主要材質	ケーシング	[]		-	
1424			インペラ	[]		-	
1425			シャフト	[]		-	
1426		操作方式	[]			-	
1427		軸封方式	[]			-	
1428	備考(付属品等)	[]			-		
1429	濃縮汚泥移送ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1430		形式	[]		-		
1431		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1432		電動機	[] kW			kW	
1433		主要材質	ケーシング	[]		-	
1434			インペラ	[]		-	
1435			シャフト	[]		-	
1436		操作方式	[]			-	
1437		軸封方式	[]			-	
1438	備考(付属品等)	[]			-		
1439	曝気用ブロウ	数量	[(予備)] 基		基		
1440		形式	[]		-		
1441		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1442		電動機	[] kW			kW	
1443		主要材質	ケーシング	[]		-	
1444			インペラ	[]		-	
1445			シャフト	[]		-	
1446		操作方式	[]			-	
1447		軸封方式	[]			-	
1448	備考(付属品等)	[]			-		
1449	凝集剤注入ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1450		形式	[]		-		
1451		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1452		電動機	[] kW			kW	
1453		主要材質	ケーシング	[]		-	
1454			インペラ	[]		-	
1455			シャフト	[]		-	
1456		操作方式	[]			-	
1457		軸封方式	[]			-	
1458	備考(付属品等)	[]			-		
1459	凝集剤注入ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1460		形式	[]		-		
1461		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1462		電動機	[] kW			kW	
1463		主要材質	ケーシング	[]		-	
1464			インペラ	[]		-	
1465			シャフト	[]		-	
1466		操作方式	[]			-	
1467		軸封方式	[]			-	
1468	備考(付属品等)	[]			-		
1469	苛性ソーダ移送ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1470		形式	[]		-		
1471		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1472		電動機	[] kW			kW	
1473		主要材質	ケーシング	[]		-	
1474			インペラ	[]		-	
1475			シャフト	[]		-	
1476		操作方式	[]			-	
1477		軸封方式	[]			-	
1478	備考(付属品等)	[]			-		
1479	塩酸移送ポンプ	数量	[(予備)] 基		基		
1480		形式	[]		-		
1481		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1482		電動機	[] kW			kW	
1483		主要材質	ケーシング	[]		-	
1484			インペラ	[]		-	
1485			シャフト	[]		-	
1486		操作方式	[]			-	
1487		軸封方式	[]			-	
1488	備考(付属品等)	[]			-		
1489	その他必要なポンプおよびブロウ	名称				その他も具体的に記載のこと	
1490		数量	[(予備)] 基			基	
1491		形式	[]			-	
1492		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1493		電動機	[] kW			kW	
1494		主要材質	ケーシング	[]		-	
1495			インペラ	[]		-	
1496			シャフト	[]		-	
1497		操作方式	[]			-	
1498	軸封方式	[]			-		
1499	備考(付属品等)	[]			-		
1500	その他必要なポンプおよびブロウ	名称				その他も具体的に記載のこと	
1501		数量	[(予備)] 基			基	
1502		形式	[]			-	
1503		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1504		電動機	[] kW			kW	
1505		主要材質	ケーシング	[]		-	
1506			インペラ	[]		-	
1507			シャフト	[]		-	
1508		操作方式	[]			-	
1509	軸封方式	[]			-		
1510	備考(付属品等)	[]			-		
1511	その他必要なポンプおよびブロウ	名称				その他も具体的に記載のこと	
1512		数量	[(予備)] 基			基	
1513		形式	[]			-	
1514		容量	吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m		吐出量 [] m ³ /h×全揚程 [] m	-	
1515		電動機	[] kW			kW	
1516		主要材質	ケーシング	[]		-	
1517			インペラ	[]		-	
1518			シャフト	[]		-	
1519		操作方式	[]			-	
1520	軸封方式	[]			-		
1521	備考(付属品等)	[]			-		
1500	塔、機器類仕様(参考)		-		-		
1501	ろ過器	数量	[(予備)] 基		基		

1502		形式	[]					
1503		主要項目	容量	[] m/h	吐出量 [] m/h×全揚程 [] m			
1504			主要寸法	[]			mm	
1505			主要材質	[]				
1506			電動機	[] kW			kW	
1507			操作方法等	[]				
1508		備考(付属品等)	[]					
1509	汚泥脱水機	数量	[(予備)] 基				基	
1510		形式	[]					
1511		主要項目	容量	[] m/h	吐出量 [] m/h×全揚程 [] m			
1512			主要寸法	[]			mm	
1513			主要材質	[]				
1514			電動機	[] kW			kW	
1515			操作方法等	[]				
1516		備考(付属品等)	[]					
1517	その他必要な塔、機器類	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1518		数量	[(予備)] 基				基	
1519		形式	[]					
1520		主要項目	容量	[] m/h	吐出量 [] m/h×全揚程 [] m			
1521			主要寸法	[]			mm	
1522			主要材質	[]				
1523			電動機	[] kW			kW	
1524			操作方法等	[]				
1525		備考(付属品等)	[]					
1526	その他必要な塔、機器類	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1527		数量	[(予備)] 基				基	
1528		形式	[]					
1529		主要項目	容量	[] m/h	吐出量 [] m/h×全揚程 [] m			
1530			主要寸法	[]			mm	
1531			主要材質	[]				
1532			電動機	[] kW			kW	
1533			操作方法等	[]				
1534		備考(付属品等)	[]					
1535	その他必要な塔、機器類	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1536		数量	[(予備)] 基				基	
1537		形式	[]					
1538		主要項目	容量	[] m/h	吐出量 [] m/h×全揚程 [] m			
1539			主要寸法	[]			mm	
1540			主要材質	[]				
1541			電動機	[] kW			kW	
1542			操作方法等	[]				
1543		備考(付属品等)	[]					
1544	薬液タンク類(参考)			-	-			
1545	凝集剤貯槽	数量	[] 基				基	
1546		容量	[] m				m	
1547		構造・材質	[]					
1548		薬品受入方法	[]					
1549		備考(付属品等)	[]					
1550	凝集助剤貯槽	数量	[] 基				基	
1551		容量	[] m				m	
1552		構造・材質	[]					
1553		薬品受入方法	[]					
1554		備考(付属品等)	[]					
1555	苛性ソーダ貯槽	数量	[] 基				基	
1556		容量	[] m				m	
1557		構造・材質	[]					
1558		薬品受入方法	[]					
1559		備考(付属品等)	[]					
1560	塩酸貯槽	数量	[] 基				基	
1561		容量	[] m				m	
1562		構造・材質	[]					
1563		薬品受入方法	[]					
1564		備考(付属品等)	[]					
1565	その他必要なタンク(槽)	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1566		数量	[] 基				基	
1567		容量	[] m				m	
1568		構造・材質	[]					
1569		薬品受入方法	[]					
1570		備考(付属品等)	[]					
1571	その他必要なタンク(槽)	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1572		数量	[] 基				基	
1573		容量	[] m				m	
1574		構造・材質	[]					
1575		薬品受入方法	[]					
1576		備考(付属品等)	[]					
1577	その他必要なタンク(槽)	名称	[]					その他も具体的に記載のこと
1578		数量	[] 基				基	
1579		容量	[] m				m	
1580		構造・材質	[]					
1581		薬品受入方法	[]					
1582		備考(付属品等)	[]					
1583	第1項 電気設備			-	-			
1584	1. 電気方式			-	-			
1585	受電電圧			AC三相三線式 6,600V 60Hz [] 回線			回線	
1586	発電電圧			AC三相三線式 [] V			V	
1587	配電種別			[]				
1588	配電方式および電圧	高圧		AC三相三線式 6,600V				
1589		プラント動力		AC三相三線式 440V, 200V				
1590		建築用動力		AC三相三線式 440V, 200V				
1591		照明電源		AC単相三線式 200V, 105V				
1592		計装電源		AC単相二線式 100V				
1593		制御回路		AC単相二線式 100V				
1594	盤の構造			-	-			
1595	2. 受変電設備			-	-			
1596	(1) 構内引込用柱上開閉器			-	-			
1597	形式			屋外気中開閉器				
1598	数量			1基			基	
1599	定格			[] kV、[] A	[] kV、[] A			
1600	(2) 高圧引込盤			-	-			
1601	形式			鋼板製屋内閉鎖垂直自立型				
1602	数量			[] 面			面	
1603	主要取付収納機器			3極単投断路器、取引用変成器取付スペース、避雷器、その他必要な付属品 []				その他も具体的に記載のこと
1604	(3) 高圧受電盤			-	-			
1605	形式			鋼板製屋内閉鎖垂直自立型				
1606	数量			[] 面			面	
1607	主要取付収納機器(1面につき)			真空遮断器(遮断器容量は電力会社との協議による)、計器用変成器、各種保護継電器(電気設備技術基準に基づくとともに、電力会社との協議による)、各種電力用計器、各種操作スイッチ、その他必要な機器 []				その他も具体的に記載のこと
1608	(4) 高圧配電盤			-	-			
1609	形式			鋼板製屋内閉鎖垂直自立型				
1610	数量			[] 面			面	
1611	構成			コンデンサ盤、動力変圧器一次盤、照明変圧器一次盤、その他必要な盤 []				その他も具体的に記載のこと
1612	主要取付収納機器			真空遮断器、計装用変成器、保護継電器、その他必要な機器 []				その他も具体的に記載のこと
1613	(5) 高圧変圧器			-	-			
1614	プラント動力変圧器			-	-			
1615	形式			[]				
1616	数量			[] 基			基	
1617	容量			[] KVA			KVA	最大負荷時の110%以上とする
1618	端子電圧			一次6.6KV×二次440V、200V				

1619		定 格		連続			-	
1620		相 数		三相			-	
1621		建築動力変圧器		-			-	
1622		形 式		[]			-	
1623		数 量		[] 基			基	
1624		容 量		[] KVA			KVA	最大負荷時の110%以上とする
1625		端子電圧		一次6.6KV×二次440V、200V			-	
1626		定 格		連続			-	
1627		相 数		三相			-	
1628		照明用変圧器		-			-	
1629		形 式		[]			-	
1630		数 量		[] 基			基	
1631		容 量		[] KVA			KVA	最大負荷時の110%以上とする
1632		端子電圧		一次6.6KVA×二次200V、100V			-	
1633		定 格		連続			-	
1634		相 数		単相			-	
1635		(6) 高圧進相コンデンサ		-			-	
1636		形 式		[]			-	
1637		コンデンサバンク数		[] 台			台	
1638		群容量		[] KVA			KVA	
1639		主要項目	収納盤	鋼板製閉鎖型垂直自立盤			-	
1640			主要取付収納機器	進相コンデンサ(リアクトル付)、電力ヒューズ、負荷開閉器、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1641	3.	低圧配電設備		-			-	
1642		(1) プラント用動力主幹盤		-			-	
1643		形 式		鋼板製屋内閉鎖垂直自立型			-	
1644		数 量		[] 面			面	
1645		主要取付収納機器(1面につき)		配電用遮断器、漏電継電器、計器用変流器、計電力量計、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1646		(2) 建築用動力主幹盤		-			-	
1647		形 式		鋼板製屋内閉鎖垂直自立型			-	
1648		数 量		[] 面			面	
1649		主要取付収納機器(1面につき)		配電用遮断器、漏電継電器、計器用変流器、電力量計、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1650		(3) 照明用主幹盤		-			-	
1651		形 式		鋼板製屋内閉鎖垂直自立型			-	
1652		数 量		[] 面			面	
1653		主要取付収納機器(1面につき)		配電用遮断器、漏電継電器、計器用変流器、電力量計、その他必要な付属機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1654	4.	動力設備		-			-	
1655		(1) 動力制御盤		-			-	
1656		形 式		鋼板製屋内閉鎖自立形			-	
1657		数 量		[] 面			面	
1658		構 成		焼却設備補機盤、共通補機盤、その他各設備制御盤			-	
1659		主要取付収納機器(1面につき)		配電用遮断器、電磁接触器、サーマルリレー、制御電源用変圧器、補助継電器、運転停止、故障表示灯、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1660		(2) 現場制御盤		-			-	
1661		形 式		[]			-	
1662		数 量		[] 面			面	
1663		構 成		バーナ制御盤、クレーン用動力制御盤、集じん器制御盤、排ガス処理設備制御盤、排水処理制御盤、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1664		主要取付収納機器(1面につき)		動力制御盤に同じ			-	
1665		(3) 現場操作盤		-			-	
1666		形 式		[]			-	
1667		数 量		[] 面			面	
1668		主要取付収納機器(1面につき)		電流計、操作スイッチ、切換スイッチ(中央、現場)、運転停止、故障表示等、その他必要な付属機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1669		(4) インバータ制御盤(必要に応じて設置)		-			-	
1670		形 式		鋼板製屋内閉鎖垂直自立型			-	
1671		数 量		[] 面			面	
1672		主要取付収納機器(1面につき)		[] 面			面	
1673		(5) 電気配線工事		-			-	
1674	5.	タービン発電設備		-			-	
1675		形 式		[] (同期発電機)			-	
1676		数 量		[] 基			基	
1677		主要項目	容量	[] kVA			kVA	
1678		(1基につき)	出力	[] kw			kw	
1679			力率	90%以上			%以上	
1680			電圧、周波数	AC [] kV、60Hz		AC [] kV、50Hz	-	
1681			回転数	[] min ⁻¹			min ⁻¹	
1682			絶縁種別	[]			-	
1683			励磁方式	[]			-	
1684			冷却方式	[]			-	
1685			必要な機器	[]			-	具体的に記載のこと
1686	6.	非常用発電装置		-			-	
1687		(1) 原動機		-			-	
1688		形 式		[]			-	
1689		数 量		1基			基	
1690		出 力		発電機出力に見合うものとする			-	
1691		使用燃料		灯油または軽油			-	
1692		始動方式		電動機による電動始動方式とする			-	
1693		据付け		原動機および発電機の据付けは、防振を十分考慮する			-	
1694		その他		室内の換気、騒音に留意する			-	
1695		(2) 発電機		-			-	
1696		形 式		自己通風開放防滴形三相交流同期発電機			-	
1697		数 量		1基			基	
1698		出 力		全停電時に焼却炉を安全に停止し、かつ1炉の立上げ、ごみの受入および施設の運転が可能な設計とする。立上げ後は、蒸気タービン発電機により単独運転ができる計画とする			-	
1699		力 率		80%(遅れ)			-	
1700		電 圧		6600Vまたは440V			V	
1701		周波数		60Hz			Hz	
1702		相 数		3φ			-	
1703		定 格		連続			-	
1704		絶縁種別		F種以上			-	
1705		励磁方式		ブラシレス励磁方式			-	
1706		その他		炉の安全停止、ごみの受入(ごみ計量、投入扉開閉、ごみクレーンの使用ができること)、炉の立上げ、管理エリアの照明、トイレ、生活用水の使用、データ処理装置(DCS、計器類)、その他必要な装置・機器類 []			-	その他も具体的に記載のこと
1707		(3) 電気計測器		電力量計、電力計、記録電力計、無効電力計、力率計、電流計、回転数計、電圧計、周波数計、その他必要な機器 []			-	その他も具体的に記載のこと
1708		(4) 保護装置		-			-	
1709		(5) 発電機制御装置(電圧調整(力率調整))		-			-	様式第10-3号に記載
1710	7.	無停電電源装置		-			-	
1711		(1) 直流電源装置		-			-	
1712		充電器		充電方式は、自動定電圧浮動充電方式とする			-	
1713		蓄電池	形式	[]			-	
1714			容量	[] AH(1時間率・10時間率)			AH	必要負荷の30分間以上とする
1715			数量	[] セル			セル	
1716			定格電圧	[] V			V	
1717			放電電圧	[] V			V	
1718			放電時間	[] 分			分	
1719		(2) 交流無停電電源装置		-			-	
1720		入力電圧		DC 100V(停電時) AC 100V(通常)			-	

1721	交流出力	[] kVA		kVA	
1722	無停電電源予定負荷内訳	[]		-	
1723	第1 2項 計装制御設備	-		-	
1724	1. 計画概要	-		-	
1725	2. 計装制御計画	-		-	
1726	(1) 一般項目	-		-	
1727	(2) 計装監視機能	レベル、温度、圧力等プロセスデータの表示および監視、ごみ・灰クレーン運転状況の表示、主要機器の運転状況の表示、受変電設備運転状況の表示および監視、電力デマンドの監視、主要な電動機電流値の監視、機器および制御系等の異常の監視、公害関連データの表示・監視、その他運転に必要なもの〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1728	(3) 自動制御機能	-		-	
1729	ごみ焼却関係運転制御	自動立上、自動立下、緊急自動立下、自動燃焼制御 (CO、NOx制御含む)、焼却量制御、蒸気発生量安定化制御、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1730	ボイラー関係運転制御	水面レベル制御、水質管理、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1731	受配電発電運転制御	力率調整、非常用発電機自動立上・停止、運転制御、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1732	蒸気タービン発電機運転制御	自動立上、停止、同期投入運転制御、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1733	ごみクレーンの運転制御	攪拌、投入、つかみ量調整、積替、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1734	動力機器制御	回転数制御、発停制御、交互運転、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1735	給排水関係運転制御	水槽等のレベル制御、排水処理装置制御、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1736	公害関係運転制御	排ガス処理設備制御、集じん灰処理装置制御、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1737	その他必要な制御	〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1738	(4) データ処理機能	ごみ焼却処理データ、受電・売電等電力管理データ、各種プロセスデータ、公害監視データ、薬品使用量、ユーティリティ使用量等データ、各電動機の稼働時間データ、アラーム発生記録、その他必要なデータ〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1739	(5) 計装リスト	-		-	様式10-4
1740	設備	〔 〕		-	
1741	制御計装名称	〔 〕		-	
1742	制御方式	〔 〕		-	
1743	自動	〔 〕		-	
1744	手動	〔 〕		-	
1745	監視項目	中央	〔 〕	-	
1746	モニタ	現場	〔 〕	-	
1747		表示	〔 〕	-	
1748		トレン	〔 〕	-	
1749		警報	〔 〕	-	
1750		積算	〔 〕	-	
1751		表示	〔 〕	-	
1752		警報	〔 〕	-	
1753		積算	〔 〕	-	
1754		記録	〔 〕	-	
1755		表示	〔 〕	-	
1756		警報	〔 〕	-	
1757		積算	〔 〕	-	
1758	ロギング	〔 〕		-	
1759	設備	〔 〕		-	
1760	制御計装名称	〔 〕		-	
1761	制御方式	〔 〕		-	
1762	自動	〔 〕		-	
1763	手動	〔 〕		-	
1764	監視項目	中央	〔 〕	-	
1765	モニタ	現場	〔 〕	-	
1766		表示	〔 〕	-	
1767		トレン	〔 〕	-	
1768		警報	〔 〕	-	
1769		積算	〔 〕	-	
1770		表示	〔 〕	-	
1771		警報	〔 〕	-	
1772		積算	〔 〕	-	
1773	ロギング	〔 〕		-	
1774	3. 計装機器	-		-	
1775	(1) 一般計装センサー	重量センサー等、温度、圧力センサー等、流量計、流速計等、開度計、回転数計等、電流、電圧、電力量および力率等、レベル計等、pH、導電率等、その他必要な計装センサー〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1776	(2) 大気質測定機器	-		-	
1777	煙道中ばいじん濃度計	形式	〔 〕	-	
1778		数量	1基 (1炉につき)	-	
1779		測定範囲	〔 〕 mg/m ³ ~〔 〕 mg/m ³	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1780	煙道中窒素酸化物濃度計	形式	〔 〕	-	
1781		数量	1基 (1炉につき)	-	
1782		測定範囲	〔 〕 ppm~〔 〕 ppm	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1783	煙道中硫黄酸化物濃度計	形式	〔 〕	-	
1784		数量	1基 (1炉につき)	-	
1785		測定範囲	〔 〕 ppm~〔 〕 ppm	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1786	煙道中塩化水素濃度計	形式	〔 〕	-	
1787		数量	1基 (1炉につき)	-	
1788		測定範囲	〔 〕 ppm~〔 〕 ppm	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1789	煙道中一酸化炭素濃度計	形式	〔 〕	-	
1790		数量	1基 (1炉につき)	-	
1791		測定範囲	〔 〕 ppm~〔 〕 ppm	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1792	煙道中酸素濃度計	形式	〔 〕	-	
1793		数量	1基 (1炉につき)	-	
1794		測定範囲	〔 〕 %~〔 〕 %	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1795	風向風速計 (必要に応じて設置)	形式	〔 〕	-	
1796		数量	1基	-	
1797		測定範囲	〔 〕 m/s~〔 〕 m/s	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1798	大気温度計 (必要に応じて設置)	形式	〔 〕	-	
1799		数量	1基	-	
1800		測定範囲	〔 〕 °C~〔 〕 °C	〔 〕 ~ 〔 〕	基
1801	その他必要な測定機器	名称	〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと
1802		形式	〔 〕	-	
1803		数量	〔 〕	-	
1804		測定範囲	〔 〕 ~ 〔 〕	-	単位も記載
1805	その他必要な測定機器	名称	〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと
1806		形式	〔 〕	-	
1807		数量	〔 〕	-	
1808		測定範囲	〔 〕 ~ 〔 〕	-	単位も記載
1809	その他必要な測定機器	名称	〔 〕	-	その他も具体的に記載のこと
1810		形式	〔 〕	-	
1811		数量	〔 〕	-	
1812		測定範囲	〔 〕 ~ 〔 〕	-	単位も記載
1813	(3) ITV装置	-		-	
1814	カメラ設置場所	-		-	
1815	A 炉内	台数	2台	-	台
1816		種別	カラー	-	
1817		レンズ形式	標準	-	
1818		ケース	水冷	-	
1819		備考	〔 〕	-	
1820	B 煙突	台数	1台	-	台
1821		種別	カラー	-	
1822		レンズ形式	電動ズーム	-	

1823		ケース	全天候		-	
1824		備考	ワイバ付		-	
1825	C プラットホーム出入口扉	台数	2台		台	
1826		種別	カラー		-	
1827		レンズ形式	電動ズーム		-	
1828		ケース	全天候		-	
1829		備考	ワイバ付		-	
1830	D プラットホーム内	台数	1台		台	
1831		種別	カラー		-	
1832		レンズ形式	電動ズーム		-	
1833		ケース	防塵		-	
1834		備考	回転雲台付		-	
1835	E 投入ホッパ	台数	2台		台	
1836		種別	カラー		-	
1837		レンズ形式	電動ズーム		-	
1838		ケース	防塵		-	
1839		備考	回転雲台付		-	
1840	F ボイラドラム液面計	台数	2台		台	
1841		種別	カラー		-	
1842		レンズ形式	標準		-	
1843		ケース	水冷または空冷		-	
1844		備考	[]		-	
1845	G 灰ビット	台数	1台		台	
1846		種別	カラー		-	
1847		レンズ形式	電動ズーム		-	
1848		ケース	防塵		-	
1849		備考	[]		-	
1850	H 計量機	台数	1台		台	
1851		種別	カラー		-	
1852		レンズ形式	電動ズーム		-	
1853		ケース	全天候		-	
1854		備考	回転雲台付		-	
1855	I ごみビット上部	台数	[]		台	
1856		種別	カラー		-	
1857		レンズ形式	電動ズーム		-	
1858		ケース	[]		-	
1859		備考	[]		-	
1860	J その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1861		台数	[] 台		台	
1862		種別	[]		-	
1863		レンズ形式	[]		-	
1864		ケース	[]		-	
1865		備考	[]		-	
1866	J その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1867		台数	[] 台		台	
1868		種別	[]		-	
1869		レンズ形式	[]		-	
1870		ケース	[]		-	
1871		備考	[]		-	
1872	J その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1873		台数	[] 台		台	
1874		種別	[]		-	
1875		レンズ形式	[]		-	
1876		ケース	[]		-	
1877		備考	[]		-	
1878	モニタ設置場所			-	-	
1879	中央制御室	台数	[] 台		台	
1880		種別	カラー		-	
1881		大きさ	[] インチ		インチ	
1882		監視対象	すべてのカメラ		-	
1883		備考	切替		-	
1884		台数	[] 台		台	
1885		種別	カラー		-	
1886		大きさ	70インチ※見学者からも見やすい大きさ		インチ	
1887		監視対象	すべてのカメラ		-	
1888		備考	切替		-	
1889	クレーン操作室	台数	[] 台		台	
1890		種別	カラー		-	
1891		大きさ	[] インチ		インチ	
1892		監視対象	[]		-	
1893		備考	切替		-	
1894	プラットホーム監視室	台数	[] 台		台	
1895		種別	カラー		-	
1896		大きさ	[] インチ		インチ	
1897		監視対象	[]		-	
1898		備考	切替		-	
1899	計量棟	台数	[] 台		台	
1900		種別	カラー		-	
1901		大きさ	[] インチ		インチ	
1902		監視対象	[]		-	
1903		備考	切替		-	
1904	その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1905		台数	[] 台		台	
1906		種別	カラー		-	
1907		大きさ	[] インチ		インチ	
1908		監視対象	すべてのカメラ		-	
1909		備考	切替		-	
1910	その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1911		台数	[] 台		台	
1912		種別	カラー		-	
1913		大きさ	[] インチ		インチ	
1914		監視対象	すべてのカメラ		-	
1915		備考	切替		-	
1916	その他必要な箇所	設置場所	[]		-	その他も具体的に記載のこと
1917		台数	[] 台		台	
1918		種別	カラー		-	
1919		大きさ	[] インチ		インチ	
1920		監視対象	すべてのカメラ		-	
1921		備考	切替		-	
1922	4. 制御装置 (中央制御室)			-	-	
1923	(1) オペレータコンソール			-	-	
1924	形 式	[]		-	-	
1925	数 量	[]		-	-	
1926	5. ごみクレーン制御装置			-	-	
1927	形 式	[]		-	-	
1928	数 量	[]		-	-	
1929	6. データ処理装置			-	-	
1930	(1) 中央処理装置			-	-	
1931	形 式	[]		-	-	
1932	数 量	[] 台		-	台	
1933	データ保管期間	[] (日報・月報等)		-	-	
1934	(2) 出力装置			-	-	
1935	形 式	[]		-	-	
1936	数 量	[] 台		-	台	
1937	(3) 本組合事務室用データ処理端末			-	-	
1938	7. 排ガス状況監視盤			-	-	
1939	形 式	周囲の意匠にあった電光掲示式の自立盤、または壁掛け盤		-	-	
1940	数 量	1台		-	台	
1941	主要項目	主要寸法	幅 [] mm×高さ [] mm×奥行 [] mm		mm	
1942		表示方法	[]		-	
1943	第13項 雑設備			-	-	
1944	1. 空気圧縮機			-	-	
1945	形 式	パッケージ型 [] (計装用と兼用する場合、オイルレス仕様)		-	-	

1946	数量		() 基		基	
1947	主要項目	常用吐出圧力	() kPaG		kPaG	
1948	(1基につき)	吐出量	() m ³ /min		m ³ /min	
1949		空気槽	() m ³		m ³	
1950		電動機	() V×() p×() kW	() V×() p×() kW	-	
1951		操作方式	()		-	
1952		圧力制御方式	自動アンローダ式		-	
1953	付属機器		空気タンク、油水分離装置、除湿装置、安全弁、供給配管、その他必要な機器〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1954	2. 清掃用煤吹装置		-	-	-	
1955	形式		()		-	
1956	数量		() 基		-	
1957	主要項目	使用流体	()		-	
1958		常用圧力	() kPa		kPa	
1959		主要材質	()		-	
1960		配管箇所	() 箇所		箇所	
1961	付属機器		チューブ、ホース、その他必要な機器〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと
1962	3. 可搬式掃除機		-	-	-	
1963	形式		() (乾湿両用)		-	
1964	数量		() 基		基	
1965	付属機器		必要な機器〔 〕		-	具体的に記載のこと
1966	4. 洗車設備		-	-	-	
1967	形式		手動式		-	
1968	数量		() 基		基	
1969	主要項目	同時洗車台数	2台以上		台以上	
1970	(1基につき)	噴射水量	() m ³ /min		m ³ /min	
1971		噴射水圧力	() kPa		kPa	
1972		所要電動機	() V×() P×() kW	() V×() p×() kW	-	
1973	付属機器		必要な機器〔 〕		-	具体的に記載のこと
1974	5. 炉内清掃用集じん装置		-	-	-	
1975	形式		()		-	
1976	数量		() 基		基	
1977	主要項目	出口含じん量	0.04g/m ³ N		g/m ³ N	
1978	(1基につき)	ろ過風速	() m ³ /min		m ³ /min	
1979		所要電動機	() V×() P×() kW	() V×() p×() kW	-	
1980	付属機器		必要な機器〔 〕		-	具体的に記載のこと
1981	6. 作業環境用集じん装置		-	-	-	
1982	形式		()		-	
1983	数量		() 基		基	
1984	主要項目	出口含じん量	0.04g/m ³ N		g/m ³ N	
1985	(1基につき)	ろ過風速	() m ³ /min		m ³ /min	
1986		所要電動機	() V×() P×() kW	() V×() p×() kW	-	
1987	付属品		()		-	具体的に記載のこと
1988	7. 工作機器、工具及び保安保護具類		-	-	-	
1989	8. 説明用備品		-	-	-	
1990	(1) 見学者説明用装置		大型プロジェクタ装置等、説明用DVD(カラー)、説明用パネル(キャスタ付)、ホワイトボード(キャスタ付)、その他〔 〕		-	その他も具体的に記載のこと見学者対応に関する説明書と整合をとること
1991	(2) 説明用パンフレット		一般用1,000部、小学生用2,000部、電子データ		-	
1992	9. 機器搬入・搬出設備		-	-	-	
1993	形式		()		-	
1994	数量		() 基		基	
1995	主要項目	設置場所	()		-	
1996	(1基につき)	吊上荷重	() t		t	
1997		揚程	() m		m	
1998		操作方式	現場手動		-	
1999		電動機	() V×() P×() kW	() V×() p×() kW	-	
2000	付属機器		必要な機器〔 〕		-	具体的に記載のこと
2001	10. エアシャワー		-	-	-	
2002	形式		()		-	
2003	数量		() 基		基	主要出口部すべてに設置
2004	主要項目	ジェット風量	() m ³ /h		m ³ /h	
2005	(1基につき)	ジェット風速	() m/s		m/s	
2006		吹出口	()		-	
2007	付属機器		必要な機器〔 〕		-	具体的に記載のこと
2008	11. 太陽光発電設備		-	-	-	
2009	形式		()		-	
2010	数量		() 基		基	
2011	発電能力		() kW		kW	
2012	設置場所		()		-	
2013	設置箇所数		() 箇所		箇所	
2014	第14項 資源ごみ処理施設(ストックヤード)(土木建築工事に含む)		-	-	-	
2015	形式		屋内ヤード方式、ただし、陶器類・ガラス・化粧品 のびんは、バッカー車のダンピングによる荷下ろし、積み替えに対応する		-	
2016	寸法		幅〔 〕m×奥行〔 〕m×深さ〔 〕m	幅〔 〕×奥行〔 〕×深さ〔 〕	m	
2017	貯留容量	①蛍光灯・電球	貯留方法 ドラム缶		-	
2018			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2019			備考 〔 〕		-	
2020		②陶器類・ガラス・化粧品のびん	貯留方法 ロールオンコンテナ		-	
2021			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2022			備考 〔 〕		-	
2023		③その他の色のびん	貯留方法 鉄箱		-	
2024			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2025			備考 〔 〕		-	
2026		④乾電池	貯留方法 フレコンバック		-	
2027			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2028			備考 〔 〕		-	
2029		⑤一般持込み	貯留方法 ロールオンコンテナ		-	
2030		木くず、剪定枝	貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2031			備考 〔 〕		-	
2032		アルミ缶	貯留方法 鉄箱		-	
2033			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2034			備考 〔 〕		-	
2035		鉄缶	貯留方法 鉄箱		-	
2036			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2037			備考 〔 〕		-	
2038		鉄類	貯留方法 鉄箱		-	
2039			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2040			備考 〔 〕		-	
2041		びん(無色、茶色、その他)	貯留方法 鉄箱		-	
2042			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2043			備考 〔 〕		-	
2044		ペットボトル	貯留方法 ヤード		-	
2045			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2046			備考 〔 〕		-	
2047		蛍光灯・電球	貯留方法 ドラム缶		-	
2048			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2049			備考 〔 〕		-	
2050		乾電池	貯留方法 プラスチック容器		-	
2051			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2052			備考 〔 〕		-	
2053		陶器・ガラスくず・化粧品のびん	貯留方法 鉄箱		-	
2054			貯留容量 〔 〕m ³		m ³	
2055			備考 〔 〕		-	

保護装置

保護装置		機関停止	遮断器トリップ	ランプ表示	警報
起動渋滞	48	○	○	○	ベル
過電圧	59	○	○	○	ベル
過電流	51	—	○	○	ベル
方向地絡	67G	—	○	○	ベル
内部故障	87	○	○	○	ベル
周波数低下	95	—	○	○	ベル
燃料液面低下	33F	—	—	○	ブザー
燃料液面上昇	33F	—	—	○	ブザー
不足電圧	27	—	—	○	ブザー
その他必要なもの		—	—	○	ブザー

※ 標準を記載しているため、必要に応じて追加、修正を行うこと

プラント工事 設備追加、不要に関する説明

No.	様式第10-2号 該当箇所	項目	追加設置又は	説明
例	121	可燃性粗大ごみ 受入ホッパ	設置しない	可燃性粗大ごみの破砕機への投入は〇〇で行う。〇〇の仕様については様式第13号- 2No. 〇〇～〇〇に記載する。
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

※必要に応じて、行の追加を行うこと

土木建築工事仕様

No.	項目	要求水準書記載事項	提案内容(行の挿入は行わないこと)	単位	備考
1	第2項 建築工事	-	-	-	
2	1. 全体計画	-	-	-	
3	2. 構造計画	-	-	-	
4	3. 仕上計画	-	-	-	
5	4. 建築仕様	-	-	-	
6	(1) 工場棟	-	-	-	
7	構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造および鉄骨造	-	-	
8	外壁	鉄筋コンクリート打放しおよびALC板の上弾性吹付けタイル	-	-	
9	屋根	一般名称 使用原板 塗料樹脂 上塗り 下塗り 耐食性	[] [] [] [] [] 全環境下で屋根面良好	- - - - - -	
10	建築規模	建築面積 建築延床面積 各階床面積	[] m ² [] m ² (地下水槽類は除く) 地下1階 [] m ² 1階 [] m ² 2階 [] m ² 3階 [] m ² 4階 [] m ² 5階 [] m ² 6階 [] m ²	- - - - - - - - - -	
11	軒高	軒高	[] m	m	
12	室内仕上	室内仕上	[] m (煙突を除く)	m	
13	共通仕様	-	-	-	
14	(2) 管理棟	-	-	-	
15	構造	工場棟に同じ	-	-	
16	外壁	工場棟に同じ	-	-	
17	屋根	勾配屋根または陸屋根	-	-	
18	建築規模	幅 [] m × 長さ [] m	幅 [] × 長さ []	m	
19	室内仕上	-	-	-	
20	玄関	-	-	-	
21	本組合職員関係諸室	-	-	-	
22	大会議室	-	-	-	
23	管理エリア必要諸室と規模(参考)	-	-	-	
24	玄関・ホール	-	-	-	
25	玄関風除室	・来客、見学者用傘立てを置く ・自動ドア	概略面積 [] m ²	m ²	
26	玄関ホール	・自動ドア ・玄関ポーチ(玄関マット付き) ・AED(自動体外除細動装置)	概略面積 [] m ²	m ²	
27	資料展示コーナー	・展示書棚 ・画・書画等を展示	概略面積 [] m ²	m ²	
28	本組合職員関係諸室	-	-	-	
29	本組合事務室	・執務スペースとして事務職員10名程度の机、椅子等 ・施設モニタ・OA機器・TV・書類棚設置コーナー、必要な什器類等設置 ・10名程度のミーティングスペース(ミーティング机・椅子等配備)	概略面積 [] m ²	m ²	
30	小会議室	・10名程度の会議スペース、椅子10脚程度、テレビ(スタンド含む)	概略面積 [] m ²	m ²	
31	湯沸室	・複数階の場合、各階毎設置 ・冷蔵庫1台、茶碗棚、必要な什器類等設置	概略面積 [] m ²	m ²	
32	更衣室	・男女別(男10名、女5名程度) ・ロッカー配備	概略面積 男 [] m ² 女 [] m ²	m ²	男 [] 女 []
33	書庫	・本組合事務関係書類、建設・運営期間中すべての事業者提出書類の保管 ・手動式移動書棚	概略面積 [] m ²	m ²	
34	備品保管室	・備品棚設置	概略面積 [] m ²	m ²	
35	大会議室(研修室)	長方形で330m ² 以上を確保し、プロジェクタ、スクリーン、音響装置、机、椅子、研修に必要な備品等および演台、演壇等を設置	概略面積 [] m ²	m ²	
36	備品室	・机、椅子等収納	概略面積 [] m ²	m ²	
37	災害用備蓄倉庫	・災害時に避難された人(運転員・事務員および施設来場者向け)に必要な物品(飲料水、食料、薬品および衛生製品等)、マンホールトイレ6基を備蓄	概略面積 [] m ²	m ²	
38	便所・洗面所	・男女別、出入り口扉なし ・多目的トイレ設置 ・複数階の場合、各階毎設置	概略面積 男 [] m ² 女 [] m ²	m ²	男 [] 女 []
39	エレベータ	身障者対応仕様	11人乗り仕様	-	
40	(3) 計量棟	-	-	-	
41	構造	S造	-	-	
42	外壁	ALC(弾性吹付けタイル仕上げ)または窯業系サイディング	-	-	
43	屋根	折版(カラーステンレス板、ガルバリウム鋼板)または陸屋根	-	-	
44	建築規模	幅 [] m × 長さ [] m	幅 [] × 長さ []	m	
45	軒高	[] m	-	m	
46	延床面積	[] m ²	-	m ²	
47	室内仕上	-	-	-	
48	その他	-	-	-	
49	(4) 資源ごみ処理施設(ストックヤード)	-	-	-	
50	構造	鉄筋コンクリート造または鉄骨造	-	-	
51	外壁	鉄筋コンクリート打放しまたはALC板の上弾性吹付けタイル	-	-	
52	屋根	一般名称 使用原板 塗料樹脂 上塗り 下塗り 耐食性	[] [] [] [] [] 全環境下で屋根面良好	- - - - - -	
53	建築規模	建築面積 建築延床面積 軒高 最高の高さ	[] m ² [] m ² [] m [] m (煙突を除く)	- - - - -	
54	特記事項	資源ごみ処理施設屋根	[]	-	
55	(5) 洗車場(屋根付)	-	-	-	
56	構造	[] 屋根付とする	-	-	
57	寸法	幅 [] m × 長さ [] m	幅 [] × 長さ []	m	
58	同時洗車台数	2台	-	台	
59	特記事項	-	-	-	
60	(6) その他	-	-	-	
61	第3項 土木工事および外構工事	-	-	-	
62	1. 土木工事	-	-	-	
63	(1) 造成工事	造成面積 造成レベル	[] m ² []	m ² -	
64	(2) 山留め・掘削	-	-	-	
65	2. 外構工事	-	-	-	
66	(1) 構内道路及び駐車場	-	-	-	
67	構内道路	交通量の区分 設計CBR 幅員	[] 交通 [] 以上(施工前にCBR試験を実施する) [] m以上 20tフルトレーラ2連結が無理なく曲がれる幅員を確保する	- - m	構内道路の設計は構内舗装・排水設計基準(国土交通省大臣官房官庁営繕建築課)による
68	駐車場・駐輪場	普通車(本組合用) 普通車(運営事業者用) 大型バス 駐輪場(屋根付)	20台以上 (来客用10台を含む、内2台は身障者用) [] 台 3台 10台程度	台以上 台 台 台程度	
69	散水栓	構内道路内に必要な数量を設ける	-	-	
70	(2) 構内照明設備	-	-	-	
71	設置個所	必要箇所	-	-	
72	操作方法	自動操作、手動操作	-	-	
73	(3) 構内排水設備	-	-	-	
74	(4) 法面保護工ならびに擁壁工事	-	-	-	
75	(5) 造園・植栽工事	-	-	-	
76	(6) 門・開閉工事	-	-	-	
77	門柱	-	-	-	

104	門扉		-	-	-
105	フェンス		-	-	-
106	その他		-	-	-
107	第4項 建築機械設備工事		-	-	-
108	1. 空調設備工事		-	-	-
109	空調設備条件(参考)		-	-	-
110	夏季	外気	乾球温度	33.8℃	℃
111			湿球温度	27.3℃	℃
112		室内	温度	[]℃	℃
113			湿度	[]%	%
114	冬季	外気	乾球温度	3.6℃	℃
115			湿球温度	-0.6℃	℃
116		室内	温度	[]℃	℃
117			湿度	[]%	%
118	(1) 熱源		-	-	-
119	暖房		電気式、ガスヒートポンプまたは余熱利用	-	-
120	冷房		電気式、ガスヒートポンプまたは余熱利用	-	-
121	(2) 空調設備		-	-	-
122	室名		[]	-	-
123	暖房(冷房)方式		[]	-	-
124	暖房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
125	冷房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
126	室名		[]	-	-
127	暖房(冷房)方式		[]	-	-
128	暖房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
129	冷房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
130	室名		[]	-	-
131	暖房(冷房)方式		[]	-	-
132	暖房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
133	冷房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
134	室名		[]	-	-
135	暖房(冷房)方式		[]	-	-
136	暖房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
137	冷房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
138	室名		[]	-	-
139	暖房(冷房)方式		[]	-	-
140	暖房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
141	冷房負荷		[] kJ/m ² ・h	-	kJ/m ² ・h
142	2. 換気設備工事		-	-	-
143	3. 排煙設備工事		-	-	-
144	4. 給排水衛生設備		-	-	-
145	(1) 給水設備		-	-	-
146	生活用水	運転職員	[]名	-	名
147			[]m ³ /日	-	m ³ /日
148		本組合事務職員 10名/日	[]m ³ /日	-	m ³ /日
149		見学者(最大) 120名/日	[]m ³ /日	-	m ³ /日
150	再利用水	床洗浄水	[]m ³ /日	-	m ³ /日
151		洗車用	[]m ³ /日	-	m ³ /日
152		散水用	[]m ³ /日	-	m ³ /日
153		その他	[]m ³ /日	-	m ³ /日
154	(2) 衛生器具		-	-	-
155	(3) 排水設備(浄化槽)	方式	[]人槽	-	人槽
156		処理対象人員	[]kw	-	kw
157		ポンプ出力	[]kw	-	kw
158		送風機出力	[]kw	-	kw
159		消費電力	[]kw	-	kw
160	5. 消防設備		-	-	-
161	6. 給湯設備		-	-	-
162	7. ガス設備		-	-	-
163	8. エレベータ設備工事		-	-	-
164	(1) 来場者用エレベータ・人荷用エレベータ	形式	[]	-	-
165		数量	[]基	-	基
166		積載重量	[]kg	-	kg
167		停止階	[]階層	-	階層
168		運転方式	インバータ全自動	-	-
169		警報表示	中央制御室と管理エリアの本組合事務室に警報を表示する	-	-
170	その他		[]	-	-
171	第5項 建築電気設備工事		-	-	-
172	1. 動力設備		-	-	-
173	2. 照明および配線工事		-	-	-
174	3. その他工事		-	-	-
175	(1) 自動火災報知設備		-	-	-
176	受信盤	[]型 []級 []面	[]型 []級 []面	-	-
177	感知器	[]、形式 []	[]、形式 []	-	-
178	配線および機器取付工事(消防法に基づき施工)	1式	-	-	-
179	(2) 電話設備		-	-	-
180	自動交換器(IP-PBX)	[]型 []局 []内線	[]型 []局 []内線	-	-
181	電話機	プッシュホン式 []台	-	-	台
182	ファクシミリ	[]、[]台	[]、[]台	-	-
183	設置場所	室名	[]	-	-
184		電話台数	[]台	-	台
185		ファクシミリ台数	[]台	-	台
186		室名	[]	-	-
187		電話台数	[]台	-	台
188		ファクシミリ台数	[]台	-	台
189		室名	[]	-	-
190		電話台数	[]台	-	台
191		ファクシミリ台数	[]台	-	台
192		室名	[]	-	-
193		電話台数	[]台	-	台
194		ファクシミリ台数	[]台	-	台
195		室名	[]	-	-
196		電話台数	[]台	-	台
197		ファクシミリ台数	[]台	-	台
198	配管配線工事機能	1式	必要な箇所から、局線への受発信、内線の個別・一斉呼出、内線の相互通話ができるものとする	-	-
199	(3) 拡声放送設備工事		-	-	-
200	増幅器形式	形式	AM、FMラジオチューナ内蔵型、一般放送・非常放送兼用	-	-
201		数量	[]W []台	[]W []台	-
202	スピーカ	形式	トランペット、天井埋込、壁掛け型	-	-
203		数量	[]個	-	個
204	マイクロホン	設置場所	本組合事務室、中央制御室に設置	-	-
205		数量	[]個	-	個
206	スピーカ設置位置	室名	[]	-	-
207		台数	[]台	-	台
208		形式	[]	-	-
209		室名	[]	-	-
210		台数	[]台	-	台
211		形式	[]	-	-
212		室名	[]	-	-
213		台数	[]台	-	台
214		形式	[]	-	-
215		室名	[]	-	-
216		台数	[]台	-	台
217		形式	[]	-	-
218		室名	[]	-	-
219		台数	[]台	-	台
220		形式	[]	-	-
221		室名	[]	-	-
222	(4) インターホン設備工事		-	-	-
223	形式		相互通話式(テレビモニタ付)	-	-
224	設置場所		門柱、玄関、通用口	-	-
225	(5) テレビ視聴設備工事		-	-	-
226	アンテナ		地上波デジタル対応とする	-	-
227	設置箇所		[]箇所	-	箇所
228	(6) 時計設備工事		-	-	-
229	形式		[]	-	-
230	設置場所		[]	-	-
231	(7) 無線通信設備(必要に応じ。ただし、運営事業者の備品持込とする場合も含め設備は揃えること。)		-	-	-
232	形式		[]	-	-
233	数量		[]基	-	基
234	(8) インターネット設備		-	-	-
235	回線終端装置		本組合、運営事業者、各1式	-	式
236	ルーター		本組合、運営事業者、各1式	-	式

228	LAN配線	本組合、運営事業者、各1式（無線LANは不可）、 本組合分は各居室にCAT6ケーブルで配線すること		-	
229	その他	インターネット設備は、管理エリア（本組合）と 工場エリア（運営事業者）で別回線とする		-	
230	(9) 避雷設備	-	-	-	
231	形式	[]		-	
232	数量	1式		式	
233	(10) 防犯警備設備工事	-	-	-	
234	電気配管工事	空配管		-	
235	警報設備	管理エリア内部を除く警報設備は、中央制御室に 集約する		-	
236	(11) 太陽光発電設備用工事（プラント機械設備工事に含む）	場内外灯や排ガス状況監視盤の用に供するため、 必要な太陽光発電設備工事を行う		-	
237	(12) その他	本組合が独自に行う配線工事（財務システム、警 備等）のため予備配管を設ける		-	

土木建築工事 設備追加、不要に関する説明

No.	様式第10-2号 該当箇所	項目	追加設置又は	説明
例	121	可燃性粗大ごみ 受入ホッパ	設置しない	可燃性粗大ごみの破砕機への投入は〇〇で行う。〇〇の仕様については様式第13号- 2No. 〇〇～〇〇に記載する。
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

※必要に応じて、行の追加を行うこと

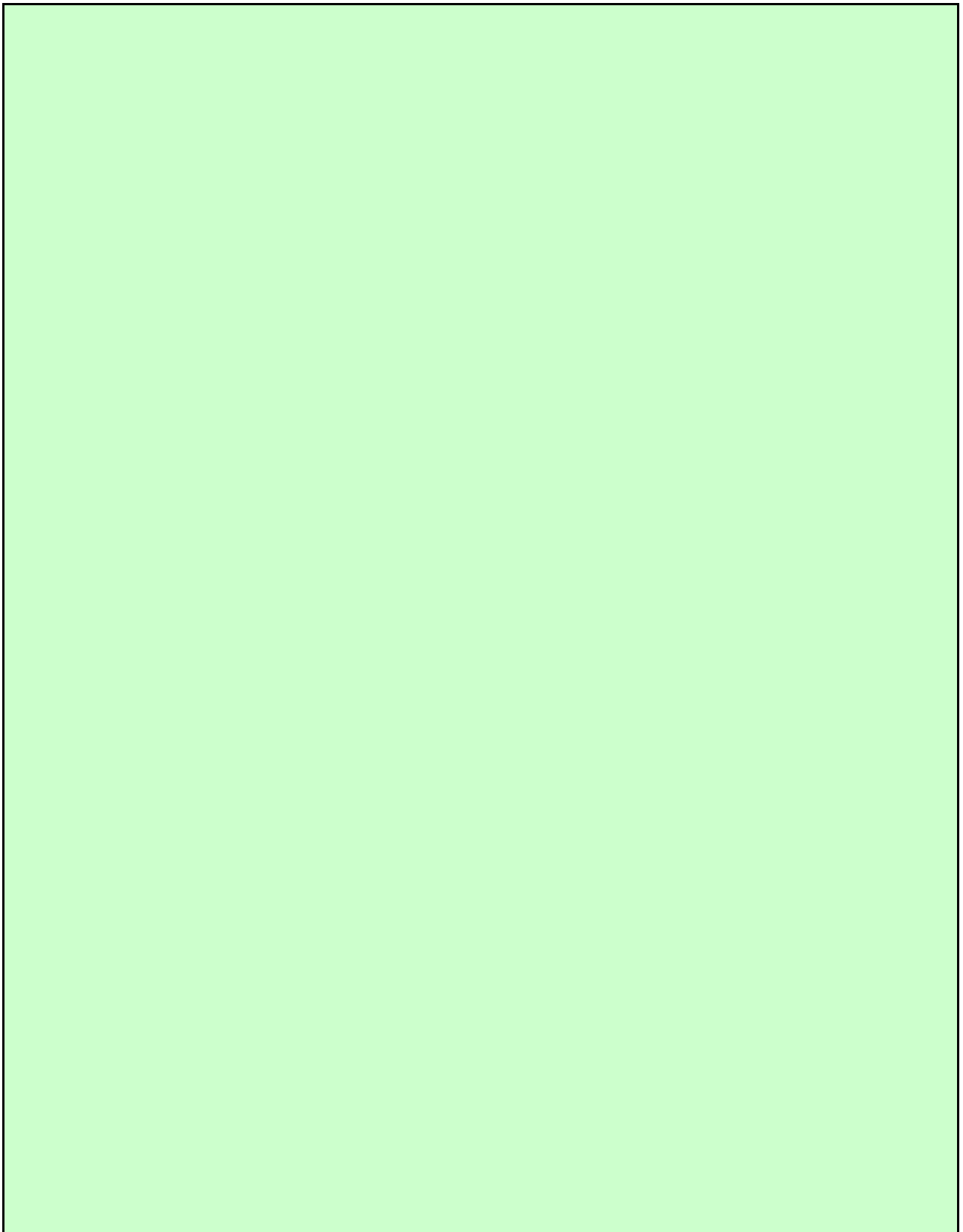
公害防止基準（運転管理基準、要監視基準、停止基準）（定格稼働時）

No.		項目	要求水準	運転管理基準	保証値		単位	備考	
					要監視基準	停止基準			
1	連続測定	ばいじん					mg/m ³ 以下	煙突出口 乾きガス 酸素濃度12%換算値	
2		二酸化硫黄					ppm以下		
3		窒素酸化物					ppm以下		
4		塩化水素 (HCl)					ppm以下		
5		一酸化炭素					ppm以下		
6	排ガス	ばいじん					mg/m ³ 以下		
7		硫黄酸化物					ppm以下		
8		窒素酸化物					ppm以下		
9		塩化水素 (HCl)					ppm以下		
10		水銀 (Hg)					μg/m ³ 以下		
11		ダイオキシン類					ng-TEQ/m ³ 以下		
12	バッチ測定	溶出基準	アルキル水銀化合物				-		
13			総水銀						mg/L以下
14			カドミウム						mg/L以下
15			鉛						mg/L以下
16			六価クロム						mg/L以下
17			砒素						mg/L以下
18			セレン						mg/L以下
19			1,4-ジオキサン						mg/L以下
20			含有基準	ダイオキシン類					
21		飛灰処理物	溶出基準	アルキル水銀化合物					-
22	総水銀							mg/L以下	
23	カドミウム							mg/L以下	
24	鉛							mg/L以下	
25	六価クロム							mg/L以下	
26	砒素							mg/L以下	
27	セレン							mg/L以下	
28	1,4-ジオキサン							mg/L以下	
29	含有基準		ダイオキシン類					ng-TEQ/g以下	

その他の公害防止基準等（保証値）（定格稼働時）

No.	項目		要求水準	保証値	備考		
1	排水	生物化学的酸素要求量(BOD)		mg/L未満	生活排水のみ		
2	騒音	8:00～ 18:00		dB以下	敷地境界		
		6:00～ 8:00及び18:00～ 22:00		dB以下			
		22:00～ 6:00		dB以下			
3	振動	8:00～ 20:00		dB以下			
		20:00～ 8:00		dB以下			
4	悪臭	臭気指数（敷地境界）		—			
5	焼却灰等	熱灼減量		%以下			
		含水率		〃			
6	燃焼ガス温度等	ガス滞留時間		秒以上	指定ごみ質の範囲内		
		燃焼ガス出口温度		℃以上			
		集じん装置入口温度		℃以下			
7	その他	ケーシング温度	炉体		℃以下	外気温33℃において	
			ボイラー		℃以下		
		ダイオキシン類濃度	炉室		pg-TEQ/Nm ³ 未満		
			灰搬出室		pg-TEQ/Nm ³ 未満		
			飛灰処理室		pg-TEQ/Nm ³ 未満		
		煙突	排ガス流量		m ³ N/h・炉		
			温度		m ³ N/h・炉		
		室温	炉室内		℃以下		
			点検通路		〃		
			電気関係諸室内		℃		
			電気関係諸室内局部		℃		
			機械関係諸室内		℃		
			機械関係諸室内局部		℃		
		空調	夏季	室内温度			℃
				湿度			%
			冬季	室内温度			℃
湿度				%			

脱臭装置及び煙突排出口における悪臭基準値の算出過程



※ 脱臭装置及び煙突排出口における悪臭項目の保証値が最大着地濃度地点において要求水準を満足することの証明を記載すること
濃度拡散等に関する計算は悪臭防止法に基づくものとし、排出口高さ、流量等から求められる基準、計算過程を記載する
必要に応じてページを追加する

主要機器の耐用年数（エネルギー回収型廃棄物処理施設）

設 備	機 器	部 品	標準耐用年数	維持補修実施頻度	備 考
受入れ供給設備					
燃焼設備					
燃焼ガス冷却設備					
排ガス処理設備					
余熱利用設備					
通風設備					
灰出し設備					
給水設備					
排水処理設備					

設 備	機 器	部 品	標準耐用年数	維持補修実施頻度	備 考
電気設備					
計装制御設備					
雑設備					
その他必要な設備					

※ 各設備を構成する主要な機器及びその部品を列举し、それぞれについて標準耐用年数を記入する

※ 機器又は部品のうち、維持補修を要するものについてはその実施頻度を記入する

※ 備考欄には”部分補修を要す” ”分解清掃を要す”等の参考情報を記載する

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する

主要機器の耐用年数（資源ごみ処理施設）

設 備	機 器	部 品	標準耐用年数	維持補修実施頻度	備 考
ストックヤード					

※ 各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙し、それぞれについて標準耐用年数を記入する

※ 機器又は部品のうち、維持補修を要するものについてはその実施頻度を記入する

※ 備考欄には”部分補修を要す” ”分解清掃を要す”等の参考情報を記載する

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する

予備品・消耗品リスト

設 備	機 器	予備品		消耗品	
		品 名	数 量	品 名	数 量
①エネルギー回収型廃棄物処理施設					
共通					
受入れ供給設備					
燃焼設備					
燃焼ガス冷却設備					
排ガス処理設備					
余熱利用設備					
通風設備					
灰出し設備					
給水設備					
排水処理設備					
電気設備					
計装制御設備					
雑設備					
建築電気・設備 (資源ごみ処理施設含む)					
その他					

(様式第10-13号)

設 備	機 器	予備品		消耗品	
		品 名	数 量	品 名	数 量

設 備	機 器	予備品		消耗品	
		品 名	数 量	品 名	数 量
②資源ごみ処理施設					
共通					
ストックヤード					
③共通					
共通					

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて適宜修正・追加する（複数枚可）

運営体制

①運営人員

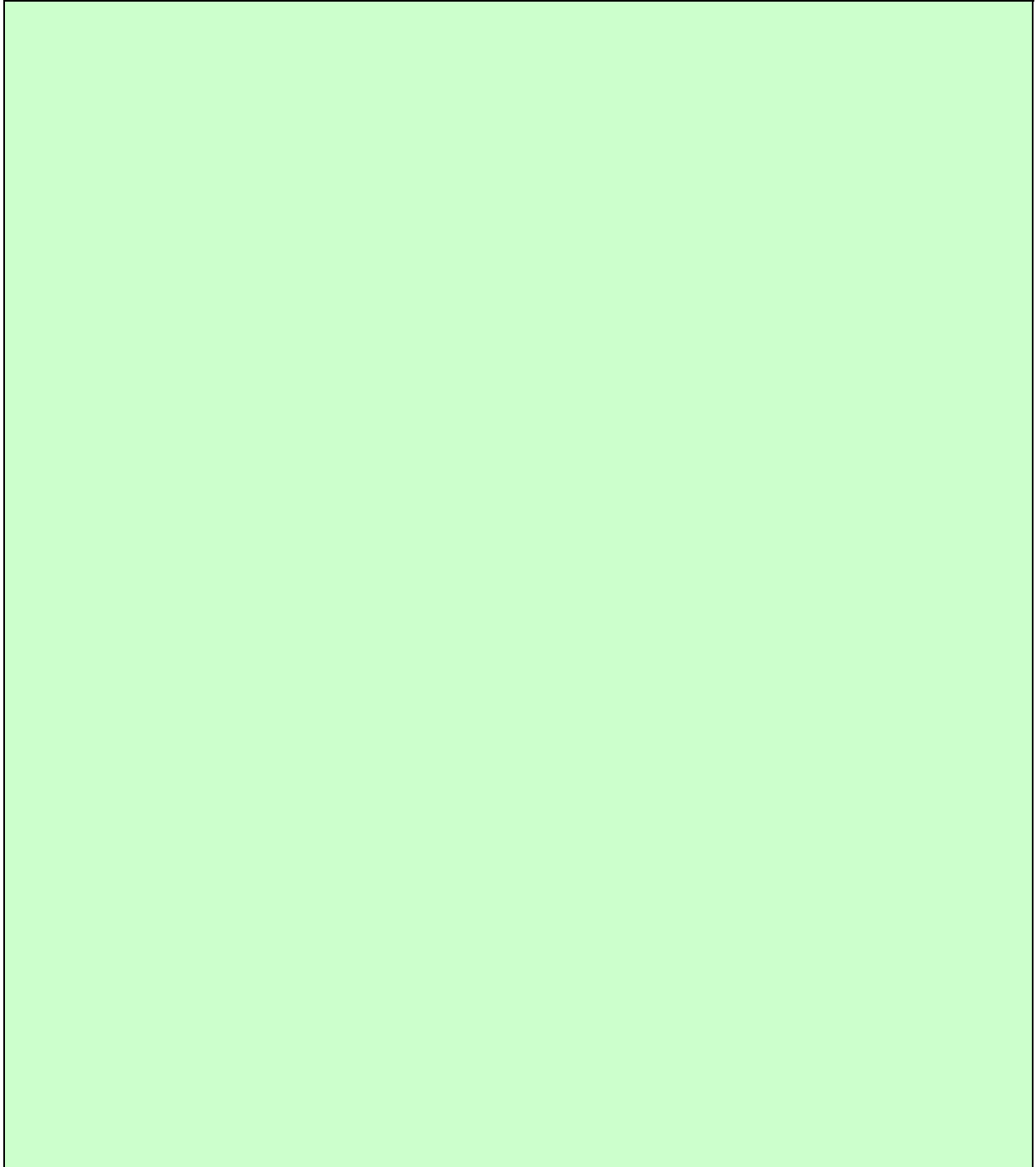
勤務体制	職 種	人件費単価 (千円/人年)	必要人数 (人)	人件費合計 (千円/年)
エネルギー 回収型廃棄 物処理施設				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
	小 計		0	0
資源ごみ処 理施設				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
	小 計		0	0
共通				0
				0
				0
				0
				0
				0
	小 計		0	0
総 計			0	0

※ 本施設の運転に必要な要員を示す。所長、事務員等を含む

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて適宜修正・追加する

運営体制図

②運営体制図



※ 取締役、所長、事務員等を含めた運営体制を示す

運転計画、発電・電気使用計画、電力料金

[計画ごみ量：59,895t/年(エネルギー回収型廃棄物処理)、1,709t/年(資源ごみ処理施設) 計画ごみ質：基準ごみ]

1) 運転計画

Table with columns for month (4月 to 3月) and year (年間), and rows for energy recovery waste treatment (1号炉, 2号炉) including operating days and power equipment days.

※ 各炉の運転計画は、該当期間にバーチャート(線表)等で示すこと

2) 発電・電気使用計画

Table showing electricity generation and usage (電力(入) and 電力(出)) with columns for months and rows for various energy sources and usage areas.

※ 緑地のエリア使用電力量は、109,500kWh/年と仮設定して売電電力量を算出すること。また、実施設計段階で緑地のエリア使用電力量を確定した後、売電電力量の見直しを行うこと。

3) 電力料金

① 契約電力内訳

Table for electricity contract details with columns: 項目, 単価, 提案単価・内容, 根拠.

② 電気料金の算出方法

① 契約電力内訳に記載の単価等を使用して、電気料金内訳欄の算出根拠を説明してください。計算過程をたどれるよう計算式を記載してください。

※ 使用単価は2020(令和3)年11月(季節変動のあるものは2019(令和2)年12月~2020(令和3)年11月平均)の実績値を基本とするが、最適な提案があればその根拠を記載すること。

③ 電力料金

Table for electricity charges with columns for months and rows for electricity basic charge, electricity quantity charge, and fuel adjustment fee.

※ 2)の電力量、①の単価等を参照し、計算過程が分かるように作成してください。

4) 組合の売電収入

① 売電に係る単価等

Table for electricity selling price details with columns: 項目, 単価, 提案単価・内容, 根拠.

② 売電収入の算出方法

① 売電に係る単価等に記載の単価等を使用して、売電収入の算出根拠を説明してください。計算過程をたどれるよう計算式を記載してください。

※ 使用単価は2020(令和3)年11月(季節変動のあるものは2019(令和2)年12月~2020(令和3)年11月平均)の実績値を基本とするが、最適な提案があればその根拠を記載すること。

③ 売電収入

Table for electricity selling income with columns for months and rows for selling income and fixed price purchase share.

※ 2)の電力量、①の単価等を参照し、計算過程が分かるように作成してください。

燃料・薬品等使用計画（設備別）

1) 設備ごとの燃料・薬品等使用計画

設 備	燃料・薬剤・油脂等名称	使用目的	単 位	使用量（/年）		
				低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
①エネルギー回収型廃棄物処理施設						
受入 供給設備						
燃焼設備						
燃焼ガス 冷役設備						
排ガス 処理設備						
余熱 利用設備						
通風設備						
灰出し 設備						
電気設備						
計装設備						
雑設備						
その他						
②資源ごみ処理施設						
ストックヤード						
その他						
③共通						
給水設備						
排水処理 設備						
建築設備						
建築電気 設備						
その他						

※ 上記への記載内容についてはSPCが施設エリアにおいて使用する全ての燃料・薬品・油脂等について詳細に記載する

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する（複数枚可）

※ 様式第10-18-2号との整合を図ること

※ 様式第11号事業計画書と整合を図ること

燃料・薬品等使用計画（年間当たり）

2) 年間当たりの燃料・薬品等使用計画

No.	燃料・薬剤・油脂等名称	使用量（/年）			単価	単価 単位	年間費用(円/年)		
		単位	低質ごみ	基準ごみ			高質ごみ	低質ごみ	基準ごみ
①エネルギー回収型廃棄物処理施設									
1							0	0	0
2							0	0	0
3							0	0	0
4							0	0	0
5							0	0	0
6							0	0	0
7							0	0	0
8							0	0	0
9							0	0	0
10							0	0	0
11							0	0	0
12							0	0	0
13							0	0	0
14							0	0	0
15							0	0	0
16							0	0	0
17							0	0	0
18							0	0	0
19							0	0	0
20							0	0	0
	計						0	0	0
②資源ごみ処理施設									
1							0	0	0
2							0	0	0
3							0	0	0
4							0	0	0
5							0	0	0
6							0	0	0
7							0	0	0
8							0	0	0
9							0	0	0
10							0	0	0
	計						0	0	0
③共通									
1							0	0	0
2							0	0	0
3							0	0	0
4							0	0	0
5							0	0	0
6							0	0	0
7							0	0	0
8							0	0	0
9							0	0	0
10							0	0	0
	計						0	0	0
	合計						0	0	0

※ 上記への記載内容についてはSPCが施設エリアにおいて使用する全ての燃料・薬品・油脂等について詳細に記載する

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する（複数枚可）

※ 様式第10-18-1号との整合を図ること

※ 様式第11号事業計画書と整合を図ること

番号	設備	機器	部品	区分	根拠法令名 点検、工事内容	実施頻度	実施スケジュール（実施年度に○をつける）																					
							1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次	8年次	9年次	10年次	11年次	12年次	13年次	14年次	15年次	16年次	17年次	18年次	19年次	20年次	21年次	
121	その他			法定点検																								
122				定期点検整備																								
123				補修更新																								
127				法定点検																								
128				定期点検整備																								
129				補修更新																								
130	その他			法定点検																								
131				定期点検整備																								
132				補修更新																								
③共通																												
1	給水設備			法定点検																								
2				定期点検整備																								
3				補修更新																								
7				法定点検																								
8				定期点検整備																								
9				補修更新																								
10	給水設備			法定点検																								
11				定期点検整備																								
12				補修更新																								
13	排水処理設備			法定点検																								
14				定期点検整備																								
15				補修更新																								
19				法定点検																								
20				定期点検整備																								
21				補修更新																								
22	排水処理設備			法定点検																								
23				定期点検整備																								
24				補修更新																								
25	建築設備			法定点検																								
26				定期点検整備																								
27				補修更新																								
31				法定点検																								
32				定期点検整備																								
33				補修更新																								
34	建築設備			法定点検																								
35				定期点検整備																								
36				補修更新																								
37	建築電気設備			法定点検																								
38				定期点検整備																								
39				補修更新																								
43				法定点検																								
44				定期点検整備																								
45				補修更新																								
46	建築電気設備			法定点検																								
47				定期点検整備																								
48				補修更新																								
49	その他			法定点検																								
50				定期点検整備																								
51				補修更新																								
55				法定点検																								
56				定期点検整備																								
57				補修更新																								
58	その他			法定点検																								
59				定期点検整備																								
60				補修更新																								

※ 法定点検は根拠法令を記載する。点検・整備、補修更新はその内容を記載する。
 ※ 主要な機器及び部品を記載し、必要に応じて行の追加を行うこと。
 ※ 様式11号事業計画書と整合を図ること

環境管理監理計画 測定項目及び頻度

項目		測定場所	規定頻度	測定頻度等提案内容 ^{※1}
ごみ質	①天候、②気温、③種類組成、④単位容積重量、⑤3成分、⑥低位発熱量（計算値、実測値）	ごみピット	年12回（1回/1箇月）以上 低位発熱量については、運営開始より1年間にわたり3回/月とする。	
	元素組成		年1回以上	
ばい煙 （排ガス）	硫黄酸化物	煙突出口水銀については減温塔出口及び煙突出口	各炉1回/2箇月以上 （1回当たり1検体/炉以上）	
	ばいじん			
	塩化水素			
	窒素酸化物			
	ダイオキシン類			各炉年2回以上 （1回当たり1検体/炉以上）
水銀	各炉1回/4箇月以上 （1回当たり1検体/炉以上）			
流量、一酸化炭素、二酸化硫黄、窒素酸化物、塩化水素、ばいじん、水銀		各炉連続測定		
騒音	敷地境界1地点	年1回以上		
振動	敷地境界1地点	年1回以上		
低周波音	敷地境界1地点	年1回以上		
悪臭	特定悪臭物質、臭気指数	敷地境界2地点	年1回以上	
焼却主灰	熱灼減量	灰バンカ又は灰ピット	月1回以上	
	溶出試験 ^{※2}		年1回以上 （1回当たり2検体以上）	
	ダイオキシン類		年1回以上	
飛灰処理物	溶出試験 ^{※2}	飛灰バンカ	年1回以上 （1回当たり2検体以上）	
放流水	浄化槽法によること	浄化槽流入直前	浄化槽法によること	
作業環境	粉じん	各作業場所	年2回以上	
	ダイオキシン類	各作業場所	年2回以上	
	事務所衛生基準規則に規定される項目	事務所衛生基準規則に規定される事務室	1回/2箇月以上	
その他①	測定項目	-	-	
	測定箇所	-	-	
	測定頻度	-	-	
その他②	測定項目	-	-	
	測定箇所	-	-	
	測定頻度	-	-	
その他③	測定項目	-	-	
	測定箇所	-	-	
	測定頻度	-	-	
その他④	測定項目	-	-	
	測定箇所	-	-	
	測定頻度	-	-	

※1 提案測定頻度を記載する。測定場所その他提案がある場合は記載する。

※2 アルキル水銀、総水銀、カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、セレン、1,4-ジオキサン

※ 必要に応じて行の追加を行うこと

売電電力量

	(kWh/年)															
エネルギー回収型廃棄物処理施設ごみ焼却処理(t/年)	47,000	49,000	51,000	53,000	55,000	57,000	59,000	59,895	61,000	63,000	65,000	67,000	69,000	71,000	73,000	75,000
ごみ質(kJ/kg)	計画処理量															
4,800 低質ごみ																
5,200																
5,600																
6,000																
6,400																
6,800																
7,200																
7,600 基準ごみ																
8,000																
8,400																
8,800																
9,200																
9,600																
10,000																
10,300 高質ごみ																

※ 売電電力量=(購入電力量+発電電力量)-(施設使用電力量)

※ 売電電力量は様式第12-10号と整合を図ること

※ ごみ焼却処理量は年間とする。ごみ質は年平均ごみ質とする

※ 提案売電電力量の未達成の場合の措置(ペナルティ)の判定は、当該年度における実績働条件(実績ごみ焼却処理量、実績ごみ質)を提案売電電力量に当てはめて年間売電電力量を算出して比較する。本様式に記載の無い実績働条件の場合は、本様式を基本とし、実績ごみ処理量、実績ごみ質でそれぞれ直線補間した値を提案売電電力量とし、実売電電力量と比較する。

機器取扱に必要な資格リスト

No.	資格・免許名	根拠法令	概要	必要人数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

※ 本施設の機器取扱に必要な資格・免許について記載する

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する

焼却残渣資源化委託先に関する提案

No.	委託先名	項目	資源化単価 (円/t)	資源化方法	備考
記載例	●●株式会社	焼却主灰資源化委託費	30,000	セメント原料化	受入可能量 主灰5,000t/年以上 飛灰5,000t/年以上
		飛灰処理物資源化委託費	35,000	熔融	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて修正・追加する

※ 提案委託業者の関心表明等があれば添付すること

要求水準確認資料

No.	項目	要求水準書からの変更等 ○：変更なし △：変更あり ×：設置なし	変更・設置なしの理由 (簡潔に記載のこと)
1	第1章 一般事項		
2	第1節 要求水準書の位置付け		
3	第2節 計画概要		
4	第1項 事業目的		
5	第2項 事業概要		
6	第3項 事業の基本方針		
7	第4項 事業名称		
8	第5項 事業用地		
9	第6項 事業期間		
10	第7項 施設概要		
11	第8項 業務内容		
12	第3節 施設の立地条件		
13	第1項 事業用地の概要		
14	第2項 用地面積		
15	第3項 地形、土質		
16	第4項 気象条件(静岡市気象観測所(アメダス)による)		
17	第5項 土地利用規制		
18	第6項 搬入道路		
19	第7項 敷地周辺設備		
20	第8項 その他		
21	第4節 エネルギー回収型廃棄物処理施設 計画主要目		
22	第1項 処理能力		
23	第2項 炉数		
24	第3項 炉型式		
25	第4項 燃焼ガス冷却方式		
26	第5項 搬出入車両		
27	第6項 稼働時間		
28	第7項 主要設備方式		
29	第8項 余熱利用計画		
30	第9項 焼却条件		
31	第5節 資源ごみ処理施設(ストックヤード) 計画主要目		
32	第1項 処理能力		
33	第2項 搬出入車両と収集形態および貯留方式		
34	第3項 受入時間		
35	第6節 計画主要目		
36	第1項 公害防止基準(保証値)		
37	第2項 環境保全		
38	第3項 運転管理		
39	第4項 安全衛生管理(作業環境基準)		
40	第5項 エネルギー等の回収、有効利用および省エネルギー		
41	第7節 共通事項		
42	第1項 本業務に関する図書		
43	第2項 提案内容の変更		
44	第3項 要求水準書の記載事項		
45	第4項 疑義の解釈		
46	第5項 契約金額の変更		
47	第6項 要求水準書の遵守		
48	第7項 関係法令等の遵守		
49	第8項 環境影響評価書の遵守		
50	第9項 本施設の基本性能		
51	第10項 本組合への報告・協力		
52	第11項 関係官公署への報告・届出		
53	第12項 本組合の検査		
54	第13項 関係官公署の指導等		
55	第14項 保険		
56	第15項 地元雇用・地域貢献		
57	第16項 個人情報の保護		
58	第17項 ISO環境マネジメントシステム等への準拠		
59	第2章 本施設の設計・施工に係る業務		
60	第1節 一般事項		
61	第1項 設計・施工を行う施設		
62	第2項 建設請負事業者の業務範囲		
63	第3項 本組合の業務概要		
64	第4項 設計・施工に係る基本的事項		
65	第5項 施設機能の確保		
66	第6項 材料および機器		
67	第7項 試運転および指導期間		
68	第8項 性能保証		
69	第9項 契約不適合に関する事項		
70	第10項 工事範囲		
71	第11項 検査および試験		
72	第12項 正式引渡し		
73	第2節 プラント機械設備工事仕様		
74	第1項 各設備共通仕様		
75	第2項 受入れ供給設備		
76	第3項 燃焼設備		
77	第4項 燃焼ガス冷却設備		
78	第5項 排ガス処理設備		
79	第6項 余熱利用設備		
80	第7項 通風設備		
81	第8項 灰出し設備		
82	第9項 給水設備		
83	第10項 排水処理設備		
84	第11項 電気設備		
85	第12項 計装制御設備		
86	第13項 雑設備		
87	第14項 資源ごみ処理施設(ストックヤード)(土木建築工事に含む)		

No.	項目	要求水準書からの変更等 ○：変更なし △：変更あり ×：設置なし	変更・設置なしの理由 (簡潔に記載のこと)
88	第3節 土木建築工事仕様		
89	第1項 計画基本事項		
90	第2項 建築工事		
91	第3項 土木工事および外構工事		
92	第4項 建築機械設備工事		
93	第5項 建築電気設備工事		
94	第3章 本施設の運営に係る業務		
95	第1節 一般事項		
96	第1項 運営事業者の業務範囲		
97	第2項 本組合の業務範囲		
98	第3項 一般廃棄物処理実施計画の遵守		
99	第4項 運営マニュアルおよび年度計画書の作成		
100	第5項 労働安全衛生・作業環境管理		
101	第6項 緊急時対応		
102	第7項 急病等への対応		
103	第8項 災害発生時の協力		
104	第9項 他施設との調整		
105	第2節 運営体制		
106	第1項 業務実施体制		
107	第2項 教育訓練		
108	第3項 有資格者の配置		
109	第4項 連絡体制		
110	第3節 受付業務		
111	第1項 本施設の受付業務		
112	第2項 受付管理		
113	第3項 案内・指示		
114	第4項 受付時間		
115	第4節 運転管理業務		
116	第1項 本施設の運転管理業務		
117	第2項 運転条件		
118	第3項 処理対象物の性状		
119	第4項 搬入管理		
120	第5項 適正処理		
121	第6項 適正運転		
122	第7項 搬出物の保管および積込		
123	第8項 搬出物の性状分析		
124	第9項 災害発生時等の協力		
125	第10項 運転計画の作成		
126	第11項 運転管理マニュアルの作成		
127	第12項 運転管理記録の作成		
128	第5節 維持管理業務		
129	第1項 本施設の維持管理業務		
130	第2項 備品・什器・物品・用役の調達・管理		
131	第3項 点検・検査計画の作成		
132	第4項 点検・検査の実施		
133	第5項 補修更新計画の作成		
134	第6項 補修更新の実施		
135	第7項 精密機能検査		
136	第8項 土木・建築設備の点検・検査、補修更新等		
137	第9項 施設保全計画の更新および実施		
138	第10項 改良保全		
139	第6節 情報管理業務		
140	第1項 本施設の情報管理業務		
141	第2項 各種報告		
142	第3項 施設情報管理		
143	第7節 環境管理業務		
144	第1項 本施設の環境管理業務		
145	第2項 環境保全基準		
146	第3項 環境保全計画		
147	第4項 基準を満足できない場合の対応		
148	第8節 余熱利用および売電業務		
149	第1項 本施設の余熱利用および売電業務		
150	第2項 売電の事務手続きおよび発電条件		
151	第3項 太陽光発電設備の管理業務		
152	第9節 防災管理業務		
153	第1項 本施設の防災管理業務		
154	第2項 災害の防止		
155	第3項 二次災害の防止		
156	第4項 緊急対応マニュアルの作成		
157	第5項 自主防災組織の整備		
158	第6項 防災訓練の実施		
159	第7項 施設の改善		
160	第8項 事故報告書の作成		
161	第10節 保安・清掃・住民等対応業務		
162	第1項 清掃管理		
163	第2項 植栽管理		
164	第3項 警備防犯		
165	第4項 住民対応		
166	第5項 見学者対応支援		
167	第11節 本組合の業務		
168	第1項 本組合の実施する業務		
169	第2項 運営モニタリングの実施		
170	第3項 要求水準を満足しない場合の対応		
171	第12節 本事業終了時の手続き		
172	第1項 本施設の明け渡しおよび引継ぎ条件		
173	第2項 業務期間終了後の運営方法の検討		

志太広域事務組合
(仮称) クリーンセンター整備・運営事業
事業計画書

受付名称【 】

グループ名：

-
-
- ※ 受付名称は組合より通知された参加資格審査結果通知書に記載されている受付名称を記載すること
 - ※ 入札参加者名は正本のみ記載し、副本には記載しない

事業収支計画(1)

損益計算書

(単位：千円)

項目	年度	2026(令和8)	2027(令和9)	2028(令和10)	2029(令和11)	2030(令和12)	2031(令和13)	2032(令和14)	2033(令和15)	2034(令和16)	2035(令和17)	2036(令和18)	2037(令和19)	2038(令和20)	2039(令和21)	2040(令和22)	2041(令和23)	2042(令和24)	2043(令和25)	2044(令和26)	2045(令和27)	2046(令和28)	合計	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		
I 営業収益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
運営費																							0	
II 営業費用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
エネルギー回収型廃棄物処理施設	運営固定費(運営費A)	光熱水費																						0
		人件費																						0
		維持管理費																						0
		その他費用																						0
		補修費用																						0
運営変動費(運営費B)																							0	
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ処理施設	運営固定費(運営費C)	光熱水費																						0
		人件費																						0
		維持管理費																						0
		その他費用																						0
		補修費用																						0
運営変動費(運営費D)																							0	
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 税引き前利益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
IV 法人税等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
V 税引き後利益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- ※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする(したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること)
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 法人税等(法人税、地方法人税、法人事業税、地方法人特別税、法人住民税)は、実際に納付する年度が所得算定の年度と異なる場合でも、所得算定の年度に納付するものとして計上すること
- ※ 可能な範囲で詳細に記載し、記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること

税額計算

(単位：千円)

項目	年度	2025(令和7)	2026(令和8)	2027(令和9)	2028(令和10)	2029(令和11)	2030(令和12)	2031(令和13)	2032(令和14)	2033(令和15)	2034(令和16)	2035(令和17)	2036(令和18)	2037(令和19)	2038(令和20)	2039(令和21)	2040(令和22)	2041(令和23)	2042(令和24)	2043(令和25)	2044(令和26)	2045(令和27)	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	
税引き前利益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越欠損金																							0
課税所得																							0
法人税等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人住民税																							0
法人県民税及び法人市民税																							0

- ※ 一円未満は切り捨てて小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 法人税等(法人税、地方法人税、法人事業税、地方法人特別税、法人住民税)は、実際に納付する年度が所得算定の年度と異なる場合でも、所得算定の年度に納付するものとして計上すること
- ※ 可能な範囲で詳細に記載し、記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること

説明欄

事業収支計画(2)

キャッシュフロー計算書

(単位:千円)

項目	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度	2046(令和28)年度	合計	
I. 営業活動によるキャッシュフロー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
税引き後利益																							0
開業費償却費																							0
II. 投資活動によるキャッシュフロー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設備投資																							0
開業費																							0
III. 財務活動によるキャッシュフロー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短期借入金																							0
短期借入金返済																							0
長期借入金																							0
長期借入金返済																							0
出資(資本金)等																							0
IV. 正味のキャッシュフロー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内、積立金・準備金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V. 累積キャッシュフロー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※ 一円未満は切り捨てて小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 可能な範囲で詳細に記載し、記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること

説明欄

運営固定費（光熱水費、その他費用）（エネルギー回収型廃棄物処理施設及び資源ごみ処理施設）

(単位：千円)

費目	年度																				合計		
	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度		2046(令和28)年度	
光熱水費																						0	
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他費用																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
																						0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
 ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
 ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
 ※ 上記費用は様式第9-2号、第11-1号等と整合を図ること
 ※ 粗大ごみ処理施設の光熱水費及びその他費用を含むこと

運営固定費（人件費）（エネルギー回収型廃棄物処理施設）

職種	給与年単価 (福利厚生費含む) (千円)	単位	年間の人数（人）及び給与（千円）																				合計	
			2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度		2046(令和28)年度
日勤者		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直勤者		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
 ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
 ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
 ※ 上記費用は様式第9-2号、第11-1号等と整合を図ること

運営固定費（人件費）（資源ごみ処理施設）

職種	給与年単価 (福利厚生費含む) (千円)	単位	年間の人数(人)及び給与(千円)																				合計	
			2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度		2046(令和28)年度
日勤者		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直勤者		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人																						0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
 ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
 ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
 ※ 上記費用は様式第9-2号、第11-1号等と整合を図ること
 ※ 高効率ごみ発電施設に含む場合、備考欄に「高効率ごみ発電施設に含む」と記入すること

運営固定費（維持管理費、補修費用）の内訳

(単位：千円)

		頻度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度	2046(令和28)年度			
維持管理費 (法定点検・定期点検等)	受入供給設備	—	1,875	2,500	7,000	2,500	2,500	2,500	7,000	2,500	2,500	2,500	7,000	2,500	2,500	2,500	7,000	2,500	2,500	2,500	7,000	2,500	2,500	74,375		
	(受入供給設備) ゴミ計量機	法定2年	0	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	0	1,000	10,000		
	(受入供給設備) ゴミクレーン	法定2年	0	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	0	3,000	30,000		
	燃焼設備	—	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	10,000	25,000	10,000	315,000	
	燃焼ガス冷却設備	—	375	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	500	15,000	155,375	
	(燃焼ガス冷却設備) ボイラ	法定2年	0	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	100,000
	排ガス処理設備	—	5,000	8,000	8,000	8,000	15,000	5,000	8,000	8,000	8,000	15,000	5,000	8,000	8,000	8,000	15,000	5,000	8,000	8,000	8,000	8,000	15,000	5,000	181,000	
	計		17,250	35,500	54,500	35,500	42,000	47,500	39,500	35,500	50,000	42,500	36,500	50,500	35,000	35,500	61,500	32,500	35,000	50,500	39,500	57,500	32,000	865,750		
支 払 額 (各年)			14,429	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	43,288	28,858	865,750		
補修費用 (保全工事等の修繕工事)	(受入供給設備) ゴミダンピングボックス補修	5年	0	0	0	0	500	0	0	0	0	500	0	0	0	0	500	0	0	0	0	500	0	2,000		
	(受入供給設備) ゴミクレーンバケット交換	5年	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000	0	32,000		
	(受入供給設備) 脱臭装置活性炭交換	毎年	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	31,500		
	(ゴミ焼却処理設備) 粉砕機防振装置補修	3年	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	1,000	0	7,000		
	(排ガス処理設備) バグフィルタろ布交換	5年	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	40,000	0	160,000		
	計		1,500	1,500	2,500	1,500	50,000	2,500	1,500	1,500	2,500	50,000	1,500	2,500	1,500	1,500	51,000	1,500	1,500	2,500	1,500	51,000	1,500	232,500		
支 払 額 (各期)			57,000					58,000					58,000					59,500					232,500			
支 払 額 (各年)			4,385	13,154	13,154	13,154	13,154	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	7,000	232,501	

- ※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 維持管理費は各設備ごとに記載すること。ただし、法定点検は各装置・各機器ごとに別項目とし、頻度欄に法定〇年と記入すること
- ※ 機器の補修・更新費用は各装置・各機器ごとに記載すること
- ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
- ※ 維持管理費の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、運営期間にわたって平準化した金額とすること
- ※ 補修費用の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、各期の金額を記入すること
- ※ 上記費用は様式第9-2号、第11-1号等と整合を図ること

運営固定費（維持管理費、補修費用）内訳書（エネルギー回収型廃棄物処理施設）

（様式11-5-1号）

（単位：千円）

	頻度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度	2046(令和28)年度	合計	
維持管理費 （法定点検・定期点検等）																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
																								0
																							0	
																								0
																								0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支払額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補修費用 （保全工事等の修繕工事）																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
																							0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支払額（各期）	0					0					0					0					0		
	支払額（各年）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- ※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 維持管理費は各設備ごとに記載すること。ただし、法定点検は各装置・各機器ごとに別項目とし、頻度欄に法定〇年と記入すること
- ※ 機器の補修・更新費用は各装置・各機器ごとに記載すること
- ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
- ※ 維持管理費の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、運営期間にわたって平準化した金額とすること
- ※ 補修費用の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、各期及び各年の金額を記入すること
- ※ 上記費用は第9-2号、第11-1号等と整合を図ること

運営固定費（維持管理費、補修費用）内訳書（資源ごみ処理施設）

（様式第11-5-2号）

（単位：千円）

	頻度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	2034(令和16)年度	2035(令和17)年度	2036(令和18)年度	2037(令和19)年度	2038(令和20)年度	2039(令和21)年度	2040(令和22)年度	2041(令和23)年度	2042(令和24)年度	2043(令和25)年度	2044(令和26)年度	2045(令和27)年度	2046(令和28)年度	合計
維持管理費 （法定点検・定期点検等）																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支払額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補修費用 （保全工事等の修繕工事）																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
																							0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支払額（各期）	0					0					0					0					0	
	支払額（各年）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※ 一円未満は切り捨てること。ただし、表示は千円単位とする（したがって、小数点第三位まで入力し、表示は小数点第一位を四捨五入すること）
- ※ 物価変動及び消費税を除いた金額を記入すること
- ※ 提案する運営期間の該当年度に金額を記入すること
- ※ 維持管理費は各設備ごとに記載すること。ただし、法定点検は各装置・各機器ごとに別項目とし、頻度欄に法定〇年と記入すること
- ※ 機器の補修・更新費用は各装置・各機器ごとに記載すること
- ※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること
- ※ 維持管理費の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、運営期間にわたって平準化した金額とすること
- ※ 補修費用の支払額の欄には、入札説明書 添付資料-2 対価の支払い方法を参照の上、各期及び各年の金額を記入すること
- ※ 上記費用は第9-2号、第11-1号等と整合を図ること
- ※ エネルギー回収型廃棄物処理施設を含む場合、「エネルギー回収型廃棄物処理施設を含む」と記入すること

運営変動費提案単価

【エネルギー回収型廃棄物処理施設】

費目（変動費）	内容・算定根拠	提案単価	
		（単位：円/t）	計（単位：円/t）
			0

【資源ごみ処理施設】

費目（変動費）	内容・算定根拠	提案単価	
		（単位：円/t）	計（単位：円/t）
			0

- ※ 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※ 一円未満は切り捨てること。
- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※ 入札書及び第9-2号、第11-1号等と整合を図ること

特別目的会社 資本概要

資本構成					
No.	出資企業		出資金額 (千円)	株式保有 割合 (%)	備考
	役割	通番 (様式第3-2号 記載の通番)			
1	代表企業 (プラントの設計・施工を 行う企業)				株式保有割合は 50%を超えること
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合 計			0	0%	

※ 企業名は記載しないこと

※ 記入欄が足りない場合は必要に応じて追加すること

付保する保険の内容

No.	保険名	契約者	被保険者	補償額 (百万円)	保険料 (千円/年)	保険期間 (年)	保険概要	特約		対応するリスク
								有無	内容	
■ 設計・施工業務										
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
■ 運營業務										
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

- ※ 「特約/有無」の欄には、「有」又は「無」を記載すること。
- ※ 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。
- ※ A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。
- ※ 「保険概要」、「特約/内容」、「対応するリスク」については、具体的に記載すること。

ごみ質別の焼却残渣(主灰、飛灰、飛灰処理物)の発生量及び算定式

項目	単位	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
焼却主灰	t/年			
飛灰処理物	t/年			
含水率	%			

※ ごみ量は年間計画処理量として算出すること

※ 様式第12-24号に貼り付けること

※ 様式第10号の技術提案書の焼却残渣発生量計算書(自由様式)と整合を図ること

ごみ量・ごみ質別の発電効率、年間発電量、年間電力使用量、年間売電量

		単位	低質ごみ		基準ごみ		高質ごみ		備 考
			1炉運転	2炉運転	1炉運転	2炉運転	1炉運転	2炉運転	
年間計画処理量		t/年							
計画ごみ質(年平均)		kJ/kg							
発電機定格出力		kW							
年間運転日数		日							
発電効率		%							
電力量 (IN)	発電電力量	kWh/年							
	購入電力量	kWh/年							
	使用電力量	kWh/年							
	合計	kWh/年		0		0		0	
売電電力量 ^{※3}		kWh/年							

※ 様式第12-15号に貼り付けること

※ 記入内容は様式第10-17号と整合を図ること

※1 使用電力量には、工場棟(エネルギー回収型廃棄物処理施設、資源ごみ処理施設)、監理棟g付帯施設の使用量を含むこと

※2 売電電力量(kWh/年) = (発電電力量(kWh/年) + 購入電力量(kWh/年)) - (施設における使用電力量(kWh/年))

			単位	排出係数等	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ	備考
年間計画処理量			t/年	-				
計画ごみ質			kJ/kg	-				
使用 助 燃 料	灯油	使用量	L/年					
		温室効果ガス排出量	t-CO ₂ /年	0.00249 t-CO ₂ /L	0	0	0	=使用量×排出係数
	その他	使用量	L/年					
		温室効果ガス排出量	t-CO ₂ /年	t-CO ₂ /L	0	0	0	必要な項目を追加すること
電力使用量		全使用量	kWh/年					
		温室ガス排出量	t-CO ₂ /年	0.000462 t-CO ₂ /kWh	0	0	0	=使用量×排出係数
計①		温室ガス排出量	t-CO ₂ /年		0	0	0	
発電量		発電量	kWh/年					
		温室ガス削減量	t-CO ₂ /年	0.000462 t-CO ₂ /kWh	0	0	0	=発電量×排出係数
計②		温室ガス削減量	t-CO ₂ /年	-	0	0	0	
合計温室効果ガス排出量計 (計①-②)			t-CO ₂ /年		0	0	0	

※ 様式第12-16号に貼り付けること

※ ごみ量は年間計画処理量として算出すること

※ ごみ由来の温室効果ガス排出量は含めないこと

※ 助燃料、電力からの温室効果ガス排出量の算定に当たっては、環境省HP「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」関連資料集 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.6) (令和2年6月) を参照すること